

新井白石 著

九八六

天正中豊臣太閤一段ノ田三百六十歩ヲ三百歩ヲ以テ一段ト檢地アリシ尺歩ノ事上世孝  
徳大化ノ田制量ノ事當時ノ繩ノ事等ヲ問答アリシ書ナリ

右ハ先生何人ニ問レシト云フ事ヲ詳ニセズト雖モ見ルニ隨而是ヲ録ス

癸巳二月廿六日

兒 玉 慎

一田園類説 寫

二 冊

谷 猶右衛門本教 撰

間竿 町段畝歩 大小半 貫高 永高 村高 永 檢地 石盛 根取 厘附 厘取

反取 田畑名目 刻附免狀 諸國石代 木石計立出目米 諸國俵入 口米口永

反高見取 浮役小物成 高掛 出作入作越石持添 小作永小作 質田地名主組頭五

人組 夫食種貸延賣 國郡堺秣場 取上田地 檢見坪刈 古今租稅ノ事

此外所々書中或覺書ト云アリ寛延年中輯録之

一寶貨事略 寫

一 冊

新井白石 著

卷首ニ本朝寶貨通用事略ト記ス

金銀銅出シ事 金銀ノ制ノ事 本朝ノ金銀銅外國へ入シ惣數ノ事

此段織田氏豊臣氏徳川家國始ノ比ノ義不詳故ニ正徳五年ヨリ寶永五年迄ノ大數ヲ

舉グ 但長崎一港ニテ外國へ入シ金銀銅ノ大數

一金貳百三十九萬七千六百兩 正徳五ヨリ寶永五マテ  
凡六十二年

一銀三十七萬四千二百九貫目餘

一銅一億一萬一千四百四十九萬八千七百斤餘

寛文三年ヨリ寶永五年迄凡三十六年間

此事ハ粗折焚柴ノ記ニ載ルト雖又茲ニ其大要ヲ論ジ我國ニ有所ノ數ヨリ貳倍餘外國  
へ多ク入シ事ヲイタク慨セル處ナリ

九八七



一玉 考 寫 一冊

九八八

新井白石 著

イニシヘ先王ノ時玉ヲ以テ寶トセシ事ヲ述ベ次ニ

珊瑚 琉璃 玻璃 瑪瑙 水晶 琥珀 瑠璃 車渠 以上ノ産所又形狀ヲ記載ス

一獨 語 寫 二冊

太宰春臺 撰

和歌ノ事 茶道ノ事 俳諧ノ事 絲竹ノ事 猿樂ノ事 歌謠ノ事 俳優ノ事

右七條ノ惡僻ヲ辨駁シ或ハ其風俗ノ巨害タル事ヲヨク説破セリ

一本邦刀劍考 寫 一冊

香山柳原長俊 著 安永八年孟春假名自序

此書ハ戰國ノ比上古ノ刀ノ製ヲ變ジ武備ニ深切ナル氣象ノ嚆ヲ書集メ證蹟ヲ掲ゲ今世

ニ公家武家ニ用ユル太刀刀ノ品類ヲ舉ゲルニ天文弘治ヨリ以來安永ノ頃マデ禮式ニ用

ユル製作ヲ辨ズル事ヲ要トセリ圖十三紙アリ

一名 刀 鑑 寫 一冊

撰者知ラズ天正二年三月書寫舉ル處

天國 友光 安則 行平 友清 行信 重弘 則長 包永 貞吉 國信 宗近

吉家 有國 兼永 國行 國光 國次 國俊 了戒 久信 正宗 國友 則國

吉光 國綱 友重 行光 安綱 眞守 正恒 守次 神息 正家 國吉

斗七十人切先中子ノ圖ヲ出シ國及俗稱ヨリ姿地色刃キタヒニヘヲ委シク記ス

一古 鎧 色 目 三冊

伊勢平藏貞丈 著

明和八年正月小序卷端ニ古書中ヨリ古鎧ノ名目ヲ抄出シ鎧甲太刀刀矢直垂鞍箆腹卷弓

以下部分ニス

一尙古鎧色一覽 二冊

九八九



本間百里 輯 天保壬巳五月平良秋假名跋

凡此編ハ鑑ノ威シ毛ハ圖ヲ以テシ傍ニ先輩ノ説ヲアラハス總テ舊記物語ヲ引用スマ、名アリテ圖ヲ闕クアリ二百六十一圖ヲ出セリ

一長命宮籙傳記 寫 一冊

此編護良親王ノ御書ヲ楠十郎ノ家ニ傳來ス然ルヲ天文四年九月筒井順昭以自筆寫之處ナリ

抑此本編ハ聖德太子守屋退治ノ砌奇瑞ニ依テ毘沙門天ノ像ヲ感得シ且神功皇后三韓退治ノ籙ヲ得給シ事ヨリ其像傳ヲ詳細ニ述ベ其後後醍醐天皇此形像ヲ正成へ被下ケル云々山田順貞入道道安ノ奥書アリ

一木 爪 考 寫 一冊

新井白石 著

此考倭名抄源順ノ説林羅山ノ多議論又ハ貝原篤信稻若水朱舜水等ノ諸説異同ヲ述ベ自

己ノ考ヲ載ス

一決 獄 考 寫 一冊

新井白石 著

此編我夫ヲ殺セリトテ其父ト兄トヲ官ニ訴ヘタル婦アリ此女罪セラレベキヤ否ヲ和漢ノ例ヲ引テ論ジタル書ナリ

一起 請 文 證 寫 一冊

新井白石 著

上世ノ起證文ハ自誓而後世ノ起請文ト相違ヲ考ヘ古記ヲ引テ辯明アリシ書ナリ

一經 濟 辨 寫 五冊

熊澤了介 著

此書一名當今時勢活法要錄

人君 人臣 富有大業 夷狄ノ備其外不意ノ貯へ凶年ヲ救フ事公義ノ御藏國主城主



共ニ五穀澤山ニナル事附不仁者ナク盜賊ナカルベキ事諸浪人不殘有附遊民並ニ産ナ  
キ者片付困窮人盡ク救ハルベキ事農兵ノ昔ニカヘルベキ事切支丹ノ法發明ノ事佛法  
發明ノ事神道發明ノ事賢君仁政ノ事以上ノ問答書ナリ

一新 政 談

寫

五 冊

藤森恭助大雅 撰

一 御尋ニ付上書ノ箇條 同和漢ノ箇條

二 天下國家ヲ治ル條 御經濟御取締ノ大意 奥女中三分一ニ減少ノ事 諸役所ヲ

減少事 諸役人人別減候事 無用ノ費省キ方ノ事 凶年ニハ禮ヲ殺ケト申事 普

請ヲ手輕ニスル事 奸賊ノ爵ヲ嚴ニスル事 天下ノ財源ヲ開キ融通ヲ便ニスル事

三 奢侈ヲ禁ジ風俗ヲ正ス箇條ヨリ寺院御取扱ノ事ニ至リ六條

四 人材取立並撰ミ方箇條文學所武學所洋學所取立外八ヶ條

五 邊地開方箇條大意外八ヶ條

奥書

右者去々月御尋ニ付大意辨箇條之目錄認差上候處又々右之箇條之譯一々認差出候様御  
沙汰ニ付早速相認可申處久々病氣罷在延引奉恐入候其内歲除近々相成候ニ付乍病中押  
而相認候間早々之次第愚存不行届甚不文之處多ク御座候間御宥恕御推覽被遊被下候様  
奉願候 以上 卯十二月

一關 邪 管 見 錄

二 冊

杞憂道人 輯 萬延元年八月漢字自序

卷端引用書目三十三部並總論アリ此編ハ耶蘇教並其分派ヲ辨駁スル處而已關邪集二冊  
ヲ翻刻シ附ス

一經 濟 辨

寫

一 冊

桑名少將定信朝臣 著

救急說 清箇說 歸士省用論

右三件ヲ題目ト爲シ辨說セシ編タリ



一肥後物語 寫 二冊

天明辛丑之冬龜井魯ノ序

此編ハ細川重賢朝臣藩政改制ノ件々其大體ニ係リタル美政ヲ學ル其條目ハ

稻津彌右衛門水損ヲ救フ 長岡帶刀大臣ノ體ヲ備フ 熊本侯學者ヲ優待 學校ニテ  
人才ヲ仕立居寮 藪市太郎先手ヲ辭ス 熊本侯御部屋アシラヒ 蠶織ヲ國中ニ仕立  
家中質素ノ風被行 徒刑 平太左衛門筆ヲ試ル 長岡帶刀平太左衛門ヲ服ス 賄賂  
追徒路塞リタル物語 堺界ヲ正シ農民安堵ス 捨子捨馬死罪ノ法立 長岡帶刀領地  
ノ雜劇ヲ平民ニナセシ 熊府春望 武備調蒲地喜左衛門勤ヲ斷ル 藪市太郎八代郡  
代勤功藪市太郎寵臣ヲ怒ル 役人撰擧ノ仕形 堀平太左衛門隙ナシ 三殊勝 諸國  
ノ法ヲ取ル事

一翹楚篇 寫 一冊

太華源鵬 撰 細井平洲及寛政元年十一月撰者ノ兩序

此編ハ秋月長門守種美ノ二男松三郎上杉ニ入家シ彈正大弼治憲ト改ム文武ニ勉勵國政  
ニ盡力アリシ件々ヲ記載ス

一新策 五冊

賴 山陽 著

此新策者國制ヲ議スル處六略八議二十三論也流布活字本ハ五論ノ不足アリ

- 一 輿地略 封建略 官制略
- 二 兵制略 財用略 法律略
  - 古今總議 平安議 前鎌倉議 後鎌倉議 中興議 室町議 安土議 大坂議
- 三 君權內治 大臣監官 銓史革弊 分祿等位 用人取才 均田釐籍
- 四 財利之計 務農勸耕 裁商權酷 平均穀價 窮盡地力
- 五 水利之術 錢鈔之制 銅工之禁 征課厚薄 貨權輕重 訟獄利害



一通 議

三 冊

賴山陽 著

- 一 論勢一 論權上中 論機上中 論利上中
  - 二 論官制上下 論民政上下 論內廷 論市糶 論地方 論水利 論錢貨上下
  - 三 論法律 論訟獄 論兵制上下 論騎兵 論邊防 論火技 論水戰
- 以上十八論廿八篇タリ

一人狐辯惑談

一 冊

陶山尙迪 著 文政十五年戊寅春賴山陽後藤栗庵之兩序

此記諸國ノ俚俗物怪ノ虛名ニ迷ヒ禍トナル事不少雲伯二州ノ俗ハ是ニ迷フ事甚敷禍トナル事最多シ故ニ俚俗ヲシテ迷ハザラシメノ事ヲ欲シ曉ス事殊ニ殷勤ナリ九州河太郎事四國猿神ノ事備前犬神ノ事備前備中日御崎ノ事備中備後トウヒヤウノ事諸國物怪ノ事其外呪詛家相妖僧等ノ説ヲ悉ク破シ問々治療ノ助ヲナシ世俗ノ誤リ來ル處ノ醫事ヲ數

條卷末ニ附ス國字ヲ以テ記シ俚俗ノ讀易カラシム

一兵 要 錄

二十二卷

澹齋長沼廣敬 著 貝原益軒及嘉永七年十一月森蔚豹卿ノ序

- 一 兵談上原兵武議義兵圖國三要兵要節制兵要
- 二 兵談下兵害軍費天官地利王霸 三 將略上將德心術賞禮任用操練恩威愛士
- 四 將略下將禮將戒矯僻賞罰嚴刑虞患勵士兵起 五 練兵一選士去取分別
- 六 練兵二編伍編步編騎編隊編陣合編步騎一隊積算
- 七 練兵上懸令禁令二十三條 戒二十三條 將禁令二十五條 卒
- 八 練兵三賞格
- 九 練兵上練心膽上
- 十 練兵下練心膽下
- 十一 練兵五練銃頭
- 十二 練兵六教旗鼓篇
- 十三 練兵七檢從卒乘馬自十四至十六 出帥篇
- 十七 陣營篇上陣法
- 十八 陣營篇下營法



十一九 戰格一攻守

以下廿二迄 同攻守也

九九八

安政二年正月東臯品川堯英跋

一士鑑用法 寫 一冊

北條安房守氏長 著 卷端相傳定之三則次正保三年五月自叙

此篇北條流ノ兵書ニシテ其編目ハ

治内 知外 應變 城取 陣 主戰 客戰 攻城 守城用法 船戰 用間 夜戰 覆戰 川戰 兵律 人用捨 此餘兵學ノ心得ヲ詳記ス

一兵要錄陣法

一冊

茅山一瀬子愿校正安政五年八月自序

此編握奇八陣集解也

一禦侮儲言 寫 三冊

椿園佐藤信淵 著

天保十三年二月自序中ニ鳥羽傳水軍要略外傳ノ偽書ナルヲ不知シテ綾部侯ニ進呈シ其過ヲ謝セント此書ヲ篇シ以テ捧グト云々

叢會篇二十二條 取捨篇五條 自得篇十六條

以上三篇水軍法ノ概言也信淵子ハ武州足立郡鹿手袋村ノ隱士元海ナリ

一會津舊事雜考 寫 九冊

向井新兵衛 著

山崎垂加此書ヲ致一見題號ヲ會津事始ト相改候處今ハ初ノ如ク舊事雜考ト稱ス

此書保科正之朝臣ノ命ニヨリ會津領内ノ社寺又ハ舊家ニ所藏スル處ノ古記ヲ探索セラレ上ハ神武天皇元年ヨリ明正院ノ御宇寛永廿三年マデ二千三百餘年ノ間會津四郡ニ關スル處ノ古事年曆ヲ編集ス據用スル書ノ中伊佐得美神社ノ舊記最モ珍記ナルニ惜ムベシ天明三年ノ回祿ニ燒失セシ由ナリ會津四家合考又ハ神社志モ此向井氏ノ撰スル處也

一休息歌仙

一冊

九九九



籬屋立圃 著

1000

小序に曰三十六人のまことの道は學び難しさとて明石の和歌の浦半に心をよせざらんはかたくななるべしたゞ成やすきざれことをなりともと花を左に月を右に見なし其人々の休息の體たらくを繪に書そへけるならし云々奥後に十八番草の句合を附す書畫共に撰者の筆也

一大原野連歌集 寫 一冊

元龜二年末春下浣謙齋策彦周良序

此篇ハ今年二月五日洛西大原野ニ興行其會集人ハ道増准后三條西大納言公條同中將細川藤孝紹巴昌叱玄哉心前等數人也首卷ハ

けふこそは花咲ぬ松もおしほ山

白

霞にけらし明ほの雪

藤 孝

はるの水みなさる月に雨はれて

公 條

一滑稽太平記 寫 五冊

俳諧ノ由來ヨリ宗鑑守武貞徳西武宗畔良徳重頼親重道節正式正章徳元玄札成安兼如未得立圃季吟安靜梅盛定時貞頼春清貞宣友我立志等ノ雜事撰集妙句或ハ確執ナドノ事ヲ録ス

一醒睡笑 寫 八冊

安樂庵策傳 著 元和九年之春假名自序アリ

此本ノ旨趣ハ此本ヲ見レバ自ラ睡ヲ醒シテ笑ハザルマヽニヤ是醒睡笑ト名付云々

一 名津希親方 貴人行蹟 艇 吝大郎 賢達

二 謂被謂物之由來 落書 ふいとる 鈍副子 無智の僧 祝過るもいオ物

三 文字知顔 不文字 文の品々 自墜落清僧

四 聞へ多批判 いやな批判 曾而那以合點 唯有

五 紙心 上戸 人はそだち

1001



- 六 兒の噂 谷道不知 戀ノ道 悋氣 詮ない 秘密 推はちかふた うそつき
- 七 思の色を外にいふ いひ様はなほらぬ 似合たのそみ 癡忘 謠 舞
- 八 頓作 平家 かす しらく 茶の湯 祝濟

此篇信長公時代ヨリ徳川家初メ比マデ時ニフレテ狂歌マ、載セハナシノ短カキ也先此書ヲ以テ落語ノ嚆矢トモ云フベシ

増補 群書一覽 大尾

書名索引



書名索引

ア  
 阿闍梨寬信記 (一四) 八九  
 阿又羅帖 (三三) 八六  
 阿蘇氏家譜 (六) 四四  
 細川三好 阿波軍記 (三) 一四  
 君臣  
 愛宕護山禪門記 (二四) 八七  
 會津舊事雜考 (一五) 九九  
 會津神公事蹟 (六) 三九  
 奥羽永慶軍記 (三) 一五  
 奥羽海運記 (八) 五〇  
 奥羽軍記 (三) 五八  
 奥羽觀蹟聞老誌 (八) 五三  
 奥州五十四郡考 (八) 五三  
 奥州後三年記 (三) 五

鷓鴣言 (三) 八六  
 赤井系圖 (六) 四三  
 赤穂義人錄 (六) 四二  
 赤松系圖 (六) 四三  
 縣居雜錄 (三) 八九  
 縣居雜錄補抄 (三) 八九  
 淺井日記 (三) 一四  
 淺井物語 (三) 一六  
 足利季世記 (三) 一六  
 足利將軍傳 (六) 元一  
 足利學校藏書目錄 (一五) 九三  
 蘆屋釜ノ圖 (二) 七五  
 熱田太神緣起 (三) 五  
 栗田日記 (三) 八七  
 近江國輿地誌 (八) 五八

近江金勝寺別院四ヶ寺圖 (八) 五三  
 天御中主神考 (三) 八  
 新井家系 (六) 四  
 荒木田氏系圖 (六) 四〇  
 安倍泰親朝臣記 (五) 三五  
 安齋隨筆 (三) 八四  
 安元二年御賀之記 (三) 七六  
 安西軍策 (三) 二八  
 1  
 いはほの露 (一〇) 六五  
 伊賀亂記 (三) 一三  
 伊勢内外末社記 (三) 五  
 伊勢二所皇太神宮神寶書 (三) 五  
 伊勢兩機殿記 (三) 六  
 伊勢物語披雲 (三) 六一

書名索引

↑



伊勢勅使部類記 (三) 六  
 伊呂波釋文 (三) 八三  
 色葉字類鈔 (三) 八六  
 井伊年譜 (六) 四  
 遺誠 (三) 五  
 遺德法輪集 (四) 九〇  
 醫家古籍考 (三) 七  
 醫略抄 (三) 七  
 石川紀行 (二) 七  
 石山寺繪緣起 (二) 七、七  
 石山月見記 (二) 六  
 石清水緣起 (二) 七  
 石窟本緣記 (三) 五  
 到津家系圖 (六) 四  
 一石清源鈔附錄 (三) 五  
 一話一言 (三) 六  
 一切設利羅集 (四) 八  
 一遍上人繪詞傳 (二) 七

一遍聖行狀繪傳 (二) 七  
 一枚起請諺論 (二) 九三  
 出雲三社記 (三) 六  
 津脩錄 (三) 一〇  
 和泉式部家集 (二) 六  
 稻荷神社考 (三) 七  
 稻葉集 (二) 六  
 犬追物記 (二) 九、九五  
 岩淵夜話 (三) 一五  
 岩松家系附錄 (六) 四  
 家忠日記增補 (三) 一五  
 僧軒書目 (二) 九  
 游東阪錄 (二) 七  
 陰德太平記 (三) 一三  
 右大臣公衡公記 (四) 一五  
 右文故事 (二) 九

ウ

菟道尋拾抄 (二) 七  
 鳥羽玉問答集 (三) 八  
 羽林類要抄 (四) 二  
 歌語 (二) 六  
 歌袋 (二) 六  
 諺語須知 (三) 七  
 氏長御參詣雜誌 (四) 九  
 雨言雜秘記 (四) 九  
 卜部異說考 (三) 八  
 雲鴻紀踪 (八) 八  
 韞藏錄 (八) 九  
 工  
 繪師草紙 (二) 七  
 蝦夷誌 (八) 五  
 蝦夷日誌 (八) 五  
 蝦夷國境輿地全圖 (八) 五  
 衣紋圖彙 (四) 二

衣文章訓抄 (四) 二  
 衛生秘要鈔 (三) 五  
 衛門補任 (七) 七  
 詠口傳集 (三) 九  
 永享記 (三) 二  
 永正記 (二) 九  
 永正日記 (二) 六  
 永昌記 (五) 二  
 葉黃記 (四) 二  
 要聚抄 (三) 七  
 諺語須知 (三) 九  
 宴會鋪圖抄 (四) 二  
 延慶爲兼兩卿訴陳狀 (二) 六  
 延曆寺繪詞 (二) 七  
 延曆寺護國緣起 (二) 七  
 園大曆拔粹 (五) 二  
 遠島百首 (二) 六  
 遠遊日記 (二) 六

御湯殿の上の日記 (五) 四、六  
 御室御代々記 (四) 九  
 御聞書 (二) 六  
 御手鑑 (七) 八  
 御繪旨部類抄 (四) 二  
 於安無物語 (三) 一  
 於喜久物語 (三) 一  
 織田真記 (三) 二  
 小野古道家集 (二) 六  
 小野御幸繪 (二) 七  
 尾張國人物志畧 (六) 二  
 應永記 (三) 一  
 鷗巢集 (八) 五  
 岡崎物語 (三) 一  
 岡本慶雲記 (三) 一  
 落穂集 (三) 一

オ

大内義隆記 (三) 二  
 大江戸圖說集覽 (八) 五  
 大谷本願寺嫡庶實記 (四) 九  
 大友記 (三) 一  
 大伴ノ三津ノ考 (三) 一  
 大橋系圖 (六) 四  
 大原野連歌集 (二) 七  
 大峯山藏王堂緣起 (二) 七  
 大努左 (二) 五  
 往生十目 (二) 八  
 翁草 (三) 八  
 面作田中氏系圖 (六) 四  
 おもひの儘の日記 (三) 八  
 溫疫訓蒙 (三) 七  
 溫故抄 (四) 二  
 溫故餘事 (二) 九  
 溫知政要 (二) 八  
 音訓篇立 (三) 八



恩地聞書 (三) 一〇二  
開城寺記 (四) 九五  
溫藏錄 (八) 五九

力

可樓遺稿 (一〇) 六五  
訶情讀亂帖 (七) 四五  
鹿島志 (二) 九  
歌聖傳 (六) 三〇  
歌體約書 (一〇) 六六  
歌城歌集 (一〇) 六五  
荷田在滿家歌合 (九) 六三  
賀茂群記類鑑 (三) 三  
賀茂別雷神社並攝社等 (三) 三  
賀茂年鑑 (三) 三  
賀茂祭部類 (三) 三  
嘉定記 (四) 一六

嘉祥記 (四) 二六  
假字考 (三) 八〇  
假名日本紀 (二) 二  
假字使覽 (三) 八三  
甲斐名勝志 (八) 五四  
甲斐叢記 (八) 五五  
甲越戰爭記 (三) 三三  
甲乙錄 (三) 八  
甲陽軍鑑 (三) 二九  
甲陽軍鑑末書結要本 (三) 三三  
甲陽軍鑑評判 (三) 三三  
下學通言 (三) 八三  
巖山王府史略 (四) 九三  
海外異傳 (六) 四五  
海東諸國記 (八) 五三  
改元私記 (四) 二六  
楷書心經 (七) 四三  
介石稿抄 (八) 五五

向阿上人繪詞傳 (六) 五九  
江記 (三) 二六  
江願文集 (八) 五九  
江次第鈔 (四) 一七  
江談抄 (四) 一八  
江城年錄 (五) 三三  
江州大脇庄配當分略圖 (八) 三三  
江州園城寺古圖 (八) 三三  
江州上野山安養寺圖 (八) 三三  
江州多喜山古城圖 (八) 三三  
江州矢島寺古圖 (八) 三三  
江州野州郡欲賀寺古圖 (八) 三三  
江州四ツ谷古城圖 (八) 三三  
江陵集 (八) 三三  
考古畫譜 (五) 九七

考聞錄 (五) 三三  
考聞錄 (三) 八五  
好古餘錄 (三) 八七  
(一) 九六  
(二) 九六  
(三) 九六  
(四) 九三  
(四) 九七  
(四) 九七  
(四) 九七  
(六) 九四  
(八) 五三  
(二) 七〇  
(三) 六六  
(八) 五二  
(四) 一四  
(三) 六三  
(三) 七七

高山寺緣起 (一) 九六  
高山寺置文 (三) 九六  
高山寺諸院記 (四) 九三  
高野志略 (四) 九七  
高野騷動記 (四) 九七  
高野山事略 (四) 九七  
高野山往生傳 (六) 九四  
高麗大寺全圖 (八) 五三  
庚子道之記 (二) 七〇  
香字抄 (三) 六六  
上野名跡志 (八) 五二  
行類鈔 (四) 一四  
神山長慶筆記 (三) 六三  
神樂注秘抄 (三) 七七

神樂考 (三) 六二  
講餘獨覽 (三) 六二  
革命伏議記 (四) 二二  
革曆部類 (四) 二二  
覺性二品親王集 (三) 六五  
樂家錄 (三) 六一  
樂考 (三) 六一  
樂人補任 (七) 四六  
樂曲訓法 (三) 六五  
樂說紀聞 (三) 六四  
樂儷雜談 (三) 六九  
笠川家系圖 (六) 四〇  
春日行幸造内裡扇次第 (四) 二七  
春日御詫宣記 (三) 五  
春日神社記 (三) 六  
春明神驗記 (二) 七〇  
春日山日記 (三) 二四

金山天王寺緣起 (二) 六  
河内上太子古圖 (八) 三三  
河越記 (三) 三三  
河中島合戰記 (三) 三三  
河野系圖 (六) 四二  
河藻歌集 (一〇) 九二  
川岡雜談 (三) 六六  
鎌倉九代後記 (三) 三六  
鎌倉法語集 (四) 九二  
鎌倉年中行事 (四) 二六  
龜山院御凶事記 (四) 二六  
甘雨亭叢書 (三) 八二  
閑散餘錄 (三) 八二  
鑑真和尚東征繪傳 (二) 六六  
神山長慶筆記 (三) 六六  
勘仲記 (五) 三七  
感舊編 (八) 五三



十

祈雨記 (四) 九八  
 祈雨日記抄 (四) 九九  
 淇園文集 (八) 五五  
 起請文證 (五) 九九  
 記年大成 (五) 九七  
 記錄年表 (五) 九五  
 紀中納言物語 (二) 七五  
 畿内治河記 (八) 五九  
 木門十四家詩集 (八) 五九  
 祇園三鳥居建立記 (三) 八  
 巳未紀行 (二) 七九  
 癸未紀行 (二) 七九  
 鯉香記 (二) 六六  
 休息歌仙 (五) 九四  
 九州軍記 (二) 九六  
 舊長祿記 (三) 二二

北蝦夷新誌 (八) 五元  
 北蝦夷圖說 (八) 五〇  
 北川覺書 (三) 一七  
 北島系圖 (六) 四三  
 北野縁起 (二) 七九、七六  
 北島家譜 (六) 四三  
 吉蘇志略 (八) 五九  
 吉川系圖 (四) 一六  
 吉記 (五) 三二  
 吉口傳 (四) 二〇  
 吉口傳正誤 (四) 二〇  
 吉備烈公遺事 (六) 一六  
 橋山遺事 (三) 一六  
 橋窓茶話 (三) 八六  
 狐草紙 (二) 七五  
 雉岡隨筆 (三) 八九  
 及門遺範 (三) 八二  
 享保通鑑 (五) 三二

享和雜記 (八) 五元  
 行幸部類 (八) 五〇  
 行事要覽 (三) 一七  
 清原重範記 (六) 四三  
 清鷹公傳記 (二) 七九、七六  
 清水寺縁起 (六) 四三  
 凶服部類 (八) 五九  
 禦侮儲君 (四) 一六  
 玉葉和歌集 (五) 三二  
 玉藥 (四) 二〇  
 玉石奇品圖錄 (四) 二〇  
 玉梅 (六) 一六  
 玉露叢 (三) 一六  
 金葉和歌集 (三) 八六  
 金葉和歌集 (二) 七五  
 金槐和歌集 (三) 八九  
 金玉積玉傳集 (三) 八二  
 金蘭方 (五) 三二

黑田記 (三) 一六  
 花營三代記 (三) 一六  
 花傳抄 (三) 一六  
 花島芳囀 (二) 七六  
 過去現在因果經 (二) 七六  
 槐庵遺稿 (三) 八六  
 槐記 (三) 八六  
 懷紙案 (二) 六一  
 懷竹抄 (三) 七六  
 回天詩史 (八) 五三  
 外蕃通書 (二) 五二  
 外國通信事略 (二) 五二  
 外蕃通略 (二) 五二  
 光榮公集 (二) 五二  
 光臺一覽 (四) 一六  
 光明眞言繪詞 (二) 七三  
 光明峯寺歌合 (九) 六八

(三) 八元  
 (四) 三七  
 (四) 二六  
 (五) 一八  
 (六) 三五  
 (二) 七九、七七  
 (四) 二六  
 (五) 九八  
 (九) 六〇  
 (五) 三七  
 (五) 三〇  
 (五) 三三  
 (七) 四一  
 (九) 五一  
 (二) 九六  
 (三) 八六  
 (三) 七三

夕

近葉管根集 (二〇) 六〇  
 近世三十六人撰 (二〇) 六九  
 近代官職補任 (七) 四九  
 近代女官裝束地文 (七) 四九  
 近代任官 (七) 四九  
 近代名家著述目錄 (二五) 九四  
 琴學大意抄 (三) 七二  
 琴後集 (二〇) 六〇  
 琴所稿刪 (八) 五九  
 錦堆一日百首詩 (八) 五九  
 禁秘裝束名集 (四) 二九  
 公茂公記 (五) 三三  
 禁裡政要 (四) 二九  
 銀臺遺事 (六) 四四

公卿勅使日時定次第 (四) 二〇  
 公卿勅使發遣次第 (四) 二〇  
 公卿勅使部類 (四) 二六  
 公卿補任 (七) 四九  
 俱舍音儀 (三) 八三  
 舊事記剝偽 (二) 六  
 孔雀經御修法日記 (二) 九六  
 九條殿御遺誠 (七) 四六  
 九條殿御遺誠 (三) 七五  
 愚禿抄 (四) 九三  
 愚得隨筆 (三) 八四  
 愚味記 (五) 二四  
 空也上人繪詞傳 (六) 三九  
 楠正成主從起請文 (七) 四六  
 國冬百首 (二〇) 六〇  
 熊野道中記 (二) 七〇  
 桑實寺縁起 (二) 七三  
 藏人拜賀記 (四) 二二

公卿勅使參官儀 (四) 二二  
 公卿勅使參官次第 (四) 二二

黑田記 (三) 一六  
 花營三代記 (三) 一六  
 花傳抄 (三) 一六  
 花島芳囀 (二) 七六  
 過去現在因果經 (二) 七六  
 槐庵遺稿 (三) 八六  
 槐記 (三) 八六  
 懷紙案 (二) 六一  
 懷竹抄 (三) 七六  
 回天詩史 (八) 五三  
 外蕃通書 (二) 五二  
 外國通信事略 (二) 五二  
 外蕃通略 (二) 五二  
 光榮公集 (二) 五二  
 光臺一覽 (四) 一六  
 光明眞言繪詞 (二) 七三  
 光明峯寺歌合 (九) 六八

(三) 一六  
 (三) 一六  
 (三) 一六  
 (二) 七六  
 (二) 七六  
 (三) 八六  
 (三) 八六  
 (二) 六一  
 (三) 七六  
 (八) 五三  
 (二) 五二  
 (二) 五二  
 (二) 五二  
 (四) 一六  
 (二) 七三  
 (九) 六八



皇相吟 (八) 五〇  
 皇太子御元服記 (四) 三八  
 皇太子宮神主 (三) 七  
 皇子沙汰文 (三) 五  
 皇朝史略 (一) 三  
 皇朝史略續 (一) 三  
 皇朝名畫拾彙 (五) 九  
 廣隆寺緣起 (二) 五  
 荒涼記 (五) 三五  
 寬永記 (四) 三〇  
 寬永諸家系圖 (六) 四七  
 寬永小說 (三) 八  
 寬文記 (四) 三九  
 寬平御遺誠 (三) 七  
 菅家御詠集 (一〇) 五五  
 管見記 (五) 三六  
 管絃記 (三) 六  
 管儒侍讀臣之年譜 (六) 四〇

觀古雜帖 (二五) 六七  
 觀心寺緣起 (二) 五  
 觀樂客館筆談 (三) 六  
 觀應二年日次記 (五) 四  
 觀放生記 (三) 八  
 官職雜問答 (四) 二  
 裝束雜問答 (七) 四  
 貫主補任 (三) 一  
 關八州古戰錄 (三) 一  
 冠帽圖會 (四) 二  
 冠註古今和歌集 (九) 五  
 勸修寺緣起 (二) 九  
 勸修寺故事 (四) 九  
 灌頂種類抄 (四) 九  
 薰物御相了 (五) 六  
 軍器考餘 (五) 六  
 軍記考證 (二) 九  
 群記類鑑 (四) 二

華嚴祖師繪傳 (二) 七  
 外記政 (四) 二  
 下請符集 (四) 二  
 桂蔭 (一〇) 七  
 桂園一枝 (一〇) 六  
 桂館漫筆 (三) 八  
 景山公吟咏抄 (一〇) 六  
 經濟辨 (二五) 九  
 經籍訪古志 (一五) 九  
 慶長軍記 (三) 一  
 慶長治亂記 (三) 一  
 繼塵記 (四) 二  
 敬白文 (七) 四  
 鷄林拾葉 (一五) 九  
 鷄肋集 (八) 六  
 迎陽記 (五) 三

迎陽願文集 (四) 九  
 翹楚篇 (五) 九  
 教訓抄 (三) 七  
 教王護國寺古圖 (八) 五  
 結耗錄 (三) 八  
 血脈 (六) 四  
 血脈抄 (六) 四  
 決獄記 (五) 九  
 月堂見聞集 (三) 八  
 建久九年內宮假殿遷宮記 (二) 五  
 建仁寺志 (四) 九  
 建武條々 (三) 七  
 建保職人歌合 (九) 六  
 建來記 (四) 二  
 顯眞座主御消息 (四) 九  
 顯無邊佛土功德經 (七) 四  
 顯實抄 (四) 九

見聞錄 (三) 六  
 限時百詠 (八) 五  
 玄旨法印和歌注書 (一〇) 六  
 源氏一統志 (三) 六  
 源氏百人一首 (一〇) 六  
 源氏物語繪 (二) 七  
 元寬日記 (五) 七  
 元秘抄 (四) 二  
 元秘別錄 (四) 二  
 元陵御記 (一〇) 六  
 元和帝御詠草聞書 (一〇) 六  
 言元梯 (三) 八

古今和歌集傳授切紙 (九) 五  
 古今和歌集秘註 (九) 五  
 古今和歌集標註 (九) 五  
 古今切紙口傳 (九) 五  
 古今選 (一〇) 六  
 古今贈答歌抄 (一〇) 六  
 古今茶人華押叢 (一五) 九  
 古今天眞獨朗之卷 (九) 五  
 古今假名遣 (一〇) 六  
 古今傳授切紙口訣 (九) 五  
 古今眞名序 (七) 四  
 古冠考 (四) 二  
 古鎧色目 (一五) 九  
 古樂圖 (二) 七  
 古學先生和歌集 (一〇) 六  
 古瓦譜 (一五) 九  
 古京遺文 (一五) 九  
 古經題跋 (四) 九



古言梯標註	(一〇) 六八	御鎮座次第記	(三) 三	五十八箇條制禁	(三) 七〇
古刻書跋	(一五) 九六	御鎮座本縁	(三) 三	五節野曲事	(三) 七五
古戰評談	(三) 七二	御鎮座本紀	(三) 三	五壇法記	(四) 九九
古圖類從	(一五) 六四	御遺告	(三) 九	梧窓漫筆	(三) 八六
古文零聚	(一五) 九五	御遺告註	(三) 九	梧坡教諭	(三) 八四
古本催馬樂	(二) 七二	後宇多院勅撰口傳抄	(一〇) 六六	娛語	(三) 八〇
古本土佐日記	(二) 六五	後三年合戰繪	(一〇) 七七	弘安四年記	(五) 三〇
壺中抄	(四) 三三	後拾遺往生傳	(六) 三三	弘安禮節抄	(四) 一五
小早川系圖	(六) 四五	後拾遺和歌集	(九) 五八	弘法大師行化記	(六) 三六
小松寺縁起	(二) 七五	後拾遺和歌抄	(九) 五〇	弘法大師行狀要集	(六) 三六
御遊抄	(四) 一五	後深心院殿御記	(五) 三四	弘法大師行狀記	(二) 七三、七四
御會歌林	(一〇) 六三	後淨明珠院記	(五) 三〇	弘法大師廣行傳	(二) 七九、四四
御當代裝束抄	(四) 二七	後崇光院御記	(五) 三六	公私印譜	(六) 三六
御傳國部類記	(四) 三三	後撰和歌集	(九) 五六	公武大體略記	(一五) 九四
御讓位記	(四) 三三、三四	後撰和歌集標註	(九) 五七	紅塵和歌集類題	(九) 五一
御酒勅使記	(四) 二六	後二條關白記	(五) 三九	口碑錄	(六) 四五
御巡見記	(一〇) 七六	後深草院記	(五) 三三		
御鎮座傳記	(二) 六	五鼓譜	(二) 七〇		

興福寺延年舞式	(三) 七五	良齋間話續	(三) 八二	宰相中將君達春秋歌合	(九) 六八
國歌臆説	(一〇) 六七	昆陽漫錄	(三) 八二	西行物語	(二) 七四、七五
國歌八論斤非	(一〇) 六七	金剛院縁起	(二) 七九	西宮記裝束抄	(四) 二六
國歌八言評	(一〇) 六七	金剛佛子叙尊感身受正記	(六) 三九	西宮抄	(四) 一四
國郡建置本朝往古沿革圖説	(八) 五八	權記	(五) 二八	西國出陣千句	(一五) 九一
國郡全圖	(八) 五三	嚴助僧正記	(五) 三四	撮壤集	(三) 一五
國郡名字考	(八) 五二	さき草	(一〇) 六五	採藥便記	(三) 八三
國郡卜定次第	(四) 三三	左經記	(五) 二九	早雲寺殿廿五箇條	(三) 八〇
國史纂論	(一) 二四	作法故實	(四) 二二	草根集類題	(九) 五六
國史紀事本末	(一) 二九	作文大體	(八) 五〇	草書心經	(七) 四七
國史略	(一) 二九	齋宮歌合	(九) 六七	草茅危言	(三) 八四
國上寺由來書註	(四) 九四	最明寺殿教訓の文	(三) 九八	草茅危言論議	(三) 八五
國朝舊章錄	(三) 八七	再興朗詠	(三) 七四	草木性譜	(二) 七〇
國本論	(三) 八五	再遊日記	(二) 六七	草廬雜談	(三) 八一
滑稽太平記	(五) 一〇一	宰相入道口傳	(三) 八六	桑家漢語抄	(三) 八三
言葉の千種	(一〇) 六三			喪儀略	(四) 二七
良齋間話	(三) 八〇				



喪祭式	(四) 二七	山門大講堂供養記	(四) 九四	三忠傳	(六) 五二
雙玉類題	(九) 五七	山陽詩抄	(八) 五〇	三口中傳	(四) 一六
雙樹の落葉	(三) 八七	山陽文稿	(八) 五〇	三王外記	(三) 一七
相顯抄	(七) 四七	山陵志	(五) 九六	三寶院眞言經藏目錄	(四) 九三
蒼山和歌集	(二) 五九	山陵圖說	(五) 九六	三摩耶戒場圖	(二) 七五
象頭山緣起	(二) 五九	參語集	(四) 八九	三位法眼家傳祕法百廿種	(二) 七五
藏林集	(八) 五〇	參考熱田大神緣起	(二) 六	三續集	(二) 七五
刪補年中行事	(四) 二四七	三槐和歌類題	(九) 五七	三論繪	(八) 五七
薩戒記	(五) 三五	三光院御口義	(一〇) 六六	傘笠考	(二) 七五
薩戒記抄	(五) 三五	三教指揮文筆解知鈔	(八) 五九	殘夜抄	(三) 八九
雜々記	(四) 三五	三國佛法傳通緣起	(一四) 八八	詩歌合	(三) 七六
雜々問答	(四) 三五	三國擾亂記	(三) 二七	諡號雜記	(一〇) 六一
雜字類編	(三) 八元	三哲小傳	(六) 四六	士鑑用法	(四) 八九
雜筆要集	(三) 八元	三節會御膳圖	(二) 五八	志貴山緣起	(五) 九六
里村玄仍集	(二) 六五	三節會次第	(四) 一六	芝山殿和歌物語	(二) 七四
實陰公言談	(二) 六五	三奏金葉集	(九) 六五		(一〇) 六〇
實方朝臣家集	(二) 六五	三代實錄	(二) 四		
山堂詩話	(二) 六五	三長記	(四) 二二		

獅々巖和歌集類題	(九) 五〇	自曆記	(五) 三七	集古浪華帖	(七) 四一
四言教訓	(三) 八二	滋草拾露	(四) 三三	集古法帖	(七) 四一
四神地名錄	(八) 五七	次將裝束抄	(四) 二五	集圖合結	(八) 五四
四聲解環	(三) 八三	寺德集	(四) 九六	拾遺往生傳	(六) 三三
四節八座抄	(四) 三五	寺社寶物展閱目錄	(五) 九七	拾遺和歌集標註	(九) 八八
四天王寺緣起	(二) 五八	慈覺大師傳	(六) 三六	十二月繪	(二) 七五
四天王寺伽藍記	(二) 五八	慈惠兩大師傳記	(六) 三六	十二因緣圖	(二) 七五
四天王寺別當補任	(七) 四七	慈德公遺事	(六) 三六	十六祖圖傳	(六) 三五
詞花和歌集	(九) 五五	志津ヶ嶽記	(三) 一四	職事補任	(七) 四六
資財校替實錄帖	(二) 八七	靜の岩屋	(三) 一四	職官志	(四) 二六
史籍年表	(一) 九五	執金剛神緣起	(二) 七	職人歌合	(九) 六二
史論	(二) 二七、二六	執筆使筆法	(二) 七	職人盡歌合繪	(二) 五八
史餘通覽	(二) 二七	除目執筆秘抄	(三) 八五	敷曼茶羅略頌	(四) 九七
紫文製錦	(一〇) 六九	秋錦雜記	(二) 七八	柴田退治記	(三) 一四
紫文消息	(一〇) 六九	修靜庵遺稿	(八) 五七、五八	柴田戰記	(三) 一四
自我偈	(七) 四七	蹴鞠肝心抄	(二) 九一	鹽竈社考	(三) 一七
自撰歌	(一〇) 六七、六八	集古圖	(二) 九一	下野國誌	(八) 五五
自叙錄	(三) 八八	集古圖說	(二) 九二	白川夜話	(三) 一六



白峯寺緣起	(二) 七五	諸家名記目錄	(一五) 九〇	裝束秘抄	(四) 二〇九
社家日記	(五) 三三	諸家譜	(六) 四七	裝束私類集	(四) 二五
聖一國師語錄	(八) 五三	諸血脈	(六) 四八	續日本書紀綱要	(一) 三
聖一國師年譜	(六) 四〇	諸國里人談	(八) 五三	承和樂	(二) 七三
聖寶傳	(六) 三七	諸國名義考	(八) 五三	殊號事略	(一五) 九七
請雨經法一差圖	(二) 七〇	諸司職掌	(四) 二四〇	准后准三后考	(四) 二四七
釋迦緣起	(二) 七三	諸嗣宗脉紀	(六) 四九	酒吞童子繪	(二) 七三
將軍家十五番歌合	(九) 六九	諸州採藥記	(三) 六九	聚樂第行幸記	(五) 三
將軍塚建築之圖	(二) 七六	諸宗章疏目錄	(四) 九〇	聚樂物語	(三) 一〇
尙古鎧色一覽	(二五) 九九	諸人雜修善集	(二四) 九〇	聚類抄	(四) 一九
松秀園書談	(三) 八四	諸文記體	(三) 八四	春雨樓詩集	(八) 五三
慶壽考	(三) 七〇	諸陵考	(二五) 九二	春夜神記	(三) 七〇
淨土傳燈總系譜	(六) 四〇	諸陵周垣成就記	(二五) 九三	駿話本別記	(三) 七〇
淨統略贊	(六) 四二	諸陵徵	(二五) 九四	俊成卿九十才賀記	(三) 六
城主總鹿子	(八) 五五	助字雅	(三) 八元	俊仍國師傳	(六) 三六
常山紀談	(三) 一六	叙品宣下次第	(四) 三三	心底鈔	(三) 八元
常北遊記	(二) 七八	所司代巡見帳	(二) 七七	真言血脈次第	(六) 四七
諸記年月考	(二五) 五	證古金石集	(七) 四八	真言傳	(六) 三

眞宗故實抄	(一四) 九六	新政談	(一五) 九二	神護寺諸堂記	(一四) 九七
眞如堂緣起	(二) 七三	新抄辨官抄	(四) 二八	神社奉獻書法	(三) 八五
深心院殿御記	(五) 三七	新千載和歌集	(九) 六三	神泉苑緣起	(二) 五
深雪舊記考	(四) 九三	新撰樂道類集	(三) 七〇	神代記葦芽	(三) 九
深窓秘抄	(四) 九三	新撰年中行事	(四) 二八	神代御系圖	(六) 四八
親王元服並讓位記	(四) 二五	新勅撰和歌集	(九) 六五	神代纂疏	(三) 三
親王宣下次第	(四) 三三	新六歌仙	(七) 四三	神代評撰記	(三) 三
信玄全集末書	(三) 三三	新論	(三) 八三	神代六首和歌	(三) 三
新葉和歌集	(九) 六四	神階記	(三) 五	神拜奉幣次第	(三) 三
新紅塵和歌集類題	(九) 五二	神祇道服紀令	(三) 五	神武紀秘解	(三) 三
新古今和歌集	(九) 六〇	神祇破偽顯正問答	(三) 六	神補次第	(七) 四八
新古今美濃の家都登	(九) 六四	神祇靈應記	(三) 五	神名帳考證	(三) 五
新古類句和歌集	(二〇) 六二	神宮寺伽藍緣起	(二) 七五	神名帳考證	(三) 五
新後撰和歌集	(九) 六九	神宮記遺補	(二) 七五	神名秘書	(三) 五
新策	(一五) 九五	神宮遷宮行事次第	(三) 六	神令	(三) 五
新三十六歌仙像	(二) 七二	神宮續秘傳問答	(三) 五	神皇系圖	(六) 四八
新拾遺和歌集	(九) 六四	神護寺四十五ヶ條起請文	(三) 五	神皇雜用先規錄	(三) 五
新修往生傳	(六) 三四			神皇實錄	(三) 五



尋尊御記	(四) 九八	相撲の圖	(二) 七九	紹運續錄	(六) 四八
人物禽獸戲畫	(二) 七五	世尊寺法帖	(七) 四四	詔書	(四) 二六
人狐辯惑論	(五) 九六	世俗淺深秘抄	(四) 二六	小右記	(五) 二五
壬辰百首	(一〇) 六六	瀨見小河	(二) 三	少納言入道信西藏書目	(一五) 九二
又		西山遺事	(六) 三九	宵柏口傳	(一五) 九〇
水月集	(三) 八〇	清紫兩殿別勘	(四) 二六	赤狄來寇記	(一) 九
水左記	(五) 二七	勢州紀行	(二) 九	釋奠ノ圖	(二) 七三
睡餘小錄	(一五) 七二	勢州軍記	(三) 三三	關城釋史	(三) 一〇三
瑞泉寺緣起	(二) 七二	政事要畧	(四) 一八	關の秋風	(三) 六六
崇恩院惟房公記	(五) 三四	醒睡笑	(一五) 一〇一	拙齋詩集	(八) 四八
杉田日記	(二) 七五	聖廟御法樂百首	(一〇) 六三	絶海和尚四會語錄	(八) 四四
資定卿記	(四) 三五	製筆考	(三) 八四	節會抄	(四) 一五
資季卿記	(五) 二四	制法集	(三) 八八	千家系圖	(六) 四三
鈴鹿日記	(五) 三三	正誤假名遣	(一〇) 六二	千光院緣起	(二) 七九
簞の玉籤	(三) 八三	正源明義抄	(六) 三五	千載和歌集	(四) 七
駿河小誌	(八) 五三	樵談治要	(三) 八五	前親物語	(九) 五七
駿府政事餘	(三) 一五				(三) 一七

踐祚部類抄	(四) 三三	會丹集	(一〇) 六六	榮雲箋帖	(七) 四九
先達遺事	(六) 四二	贈位記	(三) 八	戴恩記	(三) 八五
遷都前後金石遺文	(一五) 九六	贈内府兼宣公記	(四) 三三	太平記	(三) 七
仙洞年中行事	(四) 二四	續翁草	(三) 八六	太平記演義	(三) 七
淺浮抄	(四) 二〇	續冠辭考	(一〇) 六四	太平記評判無極鈔	(三) 九
善惠上人畧傳	(六) 三九	續經口傳明鏡集	(三) 六七	太平記畫	(二) 七
善界坊繪	(二) 七	續國史神祇集	(三) 六	太神宮記	(二) 六
善峰寺舊章集	(四) 九〇	續古今和歌集	(九) 六七	太神宮御法樂千首	(三) 六
禪林寺式	(四) 九五	續拾遺和歌集	(九) 六八	太閤記	(三) 一四
ソ		續後撰和歌集	(九) 六二	太官司記	(三) 七
宗氏家譜	(六) 四九	續後撰和歌集	(九) 六二	大臣影	(二) 七
龜忽百首	(二〇) 六七	續千載和歌集	(九) 六〇	大嘗會辰日豐明節會の次第	(四) 三三
祖師略傳	(六) 三三	續日本王代一覽	(三) 二四	大嘗會卯日次第	(四) 三三
徂徠集	(八) 五三	續日本往生傳	(六) 三五	大嘗會參役人書付	(四) 三三
總見記	(三) 三〇	續念の須佐備	(三) 八五	大嘗會由奉幣次第	(四) 三三
僧中記	(三) 八四	夕		大内並洛中指圖	(八) 五六
僧申文	(八) 五二	多羅婆抄	(三) 八四	大内裏圖考證	(八) 五六



大記 (五) 二六五  
 大師入定行義 (一四) 八八九  
 大成令 (三三) 八三三  
 大外記師茂記 (五) 三六六  
 大元別當職補任 (七) 四八八  
 大日本史附錄 (一) 二四  
 大日本輿地便覽 (八) 五三二  
 大般若經音義 (三) 八四  
 大梅一絲語錄 (八) 五八六  
 大理秘抄 (五) 三四三  
 題跋備考 (一五) 九七七  
 醍醐雜事記 (一四) 九三五  
 道庵隨筆 (三) 八八  
 道堅法師自歌合 (五) 六九  
 道元和尙實錄 (六) 三八八  
 桃岡雜記 (三) 八二  
 高雄高決 (一四) 八六六  
 孝亮宿禰日記 (五) 五八

鷹百首和歌抄 (一〇) 六四  
 高藤公傳 (六) 三九  
 澤庵夜話 (一四) 九六  
 武田晴信集 (一〇) 六二  
 多胡郡碑考證 (七) 四七  
 忠勝聞書 (三) 八二  
 忠度朝臣詠歌集 (一〇) 六六  
 龍田記 (三) 七  
 脫履ノ後御幸始部類 (四) 二六  
 附廳始布衣始  
 平時信記 (五) 二九  
 玉考 (一五) 九八  
 多武峯緣起 (二) 七三  
 耽奇漫錄 (三) 八三  
 丹後國神名帳 (二) 五  
 男色繪 (二) 七九  
 斷絕家譜 (六) 四八

子

智證大師俗系譜 (六) 四四  
 痴談 (三) 八二  
 千と勢のためし (一五) 九七  
 千鳥のあと (一〇) 六三  
 親經卿記 (四) 二六  
 親長記 (五) 三九  
 親元日記 (五) 三五  
 竹園譜 (六) 四〇  
 地藏緣起 (二) 七六  
 地藏講式 (一四) 九三  
 地名河川兩字通用考 (三) 八八  
 長講金光明經會式 (七) 四四  
 長講法華經先分發願文 (七) 四四  
 長講仁王般若經會式 (七) 四四  
 長興記 (五) 三五

長秋記 (五) 二六三  
 長命宮籙傳記 (一五) 九〇  
 定西法師物語 (一五) 九六  
 中山記 (四) 三二  
 中宮少進拜賀記 (四) 三三  
 中右記 (五) 二七九  
 中外經緯傳 (三) 八七〇  
 中興鑑言 (三) 一〇六  
 厨事類記 (四) 一三〇  
 重編應仁記 (三) 一三三  
 勅撰作者都類 (六) 三六一  
 勅撰名所和歌要抄 (八) 五八

ツ

津々之美草 (一〇) 六四  
 堤中納言家集 (七) 四七  
 豆相記 (三) 二五  
 通議 (一五) 九六

テ

通語 (三) 二〇  
 通法寺古文書 (四) 九〇  
 次嶺經 (八) 五四  
 月詣和歌集 (一〇) 六六  
 月詣和歌集補 (一〇) 六六  
 筑紫之卷 (三) 一〇三  
 土蜘蛛草紙 (二) 七九  
 經俊卿記 (五) 三六  
 經光卿記 (五) 三〇  
 燕澤碑考證 (七) 四三  
 定家卿五百回忌追善詩歌 (一〇) 六七  
 貞徳家集 (一〇) 六四  
 修事定次第 (四) 二六  
 朝鮮征討始末記 (三) 一四  
 朝鮮物語 (三) 一四

朝野群載 (一五) 九四  
 朝野群載 (四) 一九〇  
 眺望集 (七) 四七  
 手こと花 (二) 九七  
 鐵山和尙百首詩 (八) 五五  
 徹選擇集 (一四) 九〇  
 徹選擇本願念佛集 (一四) 九〇  
 天正記 (三) 一三五  
 天台霞標 (六) 四七  
 天台座主記 (六) 四七  
 天台宗法門名目 (一四) 九六  
 天朝墨談 (一三) 八六  
 篆隸萬象名義 (一三) 八六  
 傳教大師戒牒 (七) 四三  
 傳教大師御一代傳記 (六) 三七  
 傳教大師消息集 (八) 五八  
 田園類說 (一五) 九六  
 田制考 (一五) 九五



ト

徳川將軍家外戚傳 (六) 四〇  
 徳川御系圖 (六) 四二  
 得川記 (三) 一五  
 獨語 (二五) 九八、(三) 八五  
 獨醒庵集 (八) 五五  
 土左記 (五) 二七  
 土佐國古城主考 (八) 五五  
 古本土佐日記 (二) 六五  
 土佐日記燈 (二) 六四  
 土佐日記考證 (二) 六四  
 吐屑庵和歌集類題 (九) 五〇  
 東宮御元服次第 (四) 六一  
 東關之記 (二) 六五  
 東山歷代住持位次傳 (六) 六六  
 東山歷代住持位次簿 (六) 四〇  
 東寺要集 (四) 九〇

東寺金堂棟札 (七) 五〇  
 東寺塔供養記 (四) 九三  
 東寺私用集 (四) 九八  
 東照宮駿府御書 (三) 八〇  
 東照宮五十回御忌辰日記 (五) 三三  
 東照宮年譜 (三) 一四  
 東遷基業 (三) 一四  
 東大寺要錄 (四) 八九  
 東大寺續要錄 (四) 八八  
 東大寺獻物帳 (七) 四二  
 東大寺八幡宮記 (三) 六  
 東大寺別當次第 (二) 八八  
 東塔法華三昧堂壁畫大師贊 (八) 五八  
 東韃地方紀行 (二) 七五  
 東長儀 (四) 九四  
 東寶記 (四) 九〇

東野遺稿 (八) 五三  
 東林更鳴集 (四) 九元  
 島隱集 (八) 五五  
 宿陰存稿 (八) 五四  
 童舞抄 (三) 六九  
 碧草 (三) 六八  
 豐鑑 (三) 一四  
 頓醫鈔和解 (三) 六三  
 十  
 内侍所鎮座記 (三) 六  
 内侍所御神樂申沙汰 (三) 六  
 内眞記 (四) 九元  
 内證佛法相承血脈譜 (六) 四四  
 中院家系譜 (六) 四六  
 中子の比禮 (三) 八三  
 中務内侍日記 (三) 六八  
 中臣譜 (六) 四三

中村家系圖 (九) 四八  
 仲光卿記 (四) 二六  
 長久手日記 (三) 一四  
 長綱百首 (二) 六七  
 長政遺言 (二) 八二  
 永敦熙房兩卿裝束口傳 (四) 二五  
 撫子歌合 (九) 六七  
 泣不動繪縁起 (二) 七六  
 浪合記 (三) 一七  
 並合記畧 (三) 一八  
 楯山拾葉 (九) 五三  
 名和氏紀事 (三) 一三  
 南海治亂記 (三) 二五  
 南郭文集 (八) 五三  
 南山雲錦拾遺 (三) 一四  
 南山巡狩錄 (三) 一四  
 南山巡狩錄追加 (三) 一五

南狩遺文 (三) 一五  
 南亭餘韻 (六) 四三  
 南朝紀傳 (三) 一六  
 南朝紹運錄 (六) 四九  
 南都大佛縁起 (二) 七〇  
 南都藥師寺金石記 (七) 四二  
 南畝叢書 (三) 八七  
 南汎録 (八) 五〇  
 難題百首 (二) 六〇  
 二  
 二尊院縁起 (二) 七四  
 二條家爲和傳書 (二) 六九  
 二條家系圖 (六) 四四  
 二水記 (五) 五一  
 二中歴 (四) 二二  
 二品拜賀次第 (四) 三三  
 日光山御紀行 (二) 七六

日什上人初度奏聞記 (四) 九〇  
 日蓮上人注畫讃 (二) 七三  
 入唐記 (四) 八六  
 入唐五家傳 (六) 三七  
 日本外史 (三) 一六  
 日本外史評 (三) 一六  
 日本外史補 (三) 一七  
 日本後紀 (二) 一四  
 日本古義 (二) 九六  
 日本國見在書目錄 (二) 九六  
 日本詩鈔 (八) 五七  
 日本書紀分類 (二) 一  
 日本書紀撰者辨 (二) 三  
 日本書籍總目錄 (五) 九九  
 日本政記 (二) 三  
 日本總國風土記 (八) 五二  
 日本大師先德記 (六) 三〇  
 日本往生極樂記 (六) 三二



日本靈異記考證 (四) 九三  
女房卅六歌仙繪 (二) 七七  
女房ノ官品 (四) 二四六  
蟻川親元詠草 (二) 四三  
任官輪考 (七) 四九  
仁和寺諸院家記 (四) 九七

能惠法師畫詞 (二) 七九  
信輔宣旨 (四) 二五  
信長記 (三) 三九  
宣胤記 (五) 三九  
宣秀御教書案 (四) 二五  
教長卿記 (四) 九三  
八  
誹家大系圖 (六) 四  
拜賀着陣部類 (四) 三二

法金剛院古圖 (八) 五三  
法然上人行狀繪傳 (二) 七三  
法然上人傳繪 (二) 七  
濱つと (二) 六八  
祓儀式 (二) 六  
祓具圖說 (二) 六  
祓華調度 (二) 六  
祓勤仕儀式 (二) 六  
原城紀事 (三) 一七  
婆羅門僧正碑注 (六) 三五  
反音抄 (三) 八七  
藩翰譜 (三) 一七  
藩翰譜續編 (三) 一七  
攀日光日記 (二) 七五  
伴大納言繪詞 (二) 七四  
播州佐用軍記 (三) 一六  
般若理趣經 (七) 五〇

梅園奇賞 (二) 九六  
俳優考 (二) 九五  
寶永十條 (二) 八五  
寶基本記 (二) 四  
寶貨事略 (二) 九七  
放生會參向記 (二) 八〇  
坊城家譜 (六) 四六  
傍註須磨記 (二) 六九  
白鷗莊詩鈔 (八) 五九  
伯家歷任記 (七) 四九  
伯耆氏系圖 (六) 四三  
博古圖 (七) 四三  
白石遺文 (八) 五二  
白石遺文拾遺 (八) 五二  
白石詩艸 (八) 五三  
白石仲書 (三) 八五  
白石餘稿 (八) 五三  
白湯集 (八) 五九

幕朝年中行事歌合 (九) 六三  
泊酒筆記 (二) 六九  
白馬記 (四) 一五  
白馬節會抄 (四) 一五  
長谷寺繪緣起 (二) 七六  
長谷寺觀音驗記 (四) 九五  
畠山家譜 (六) 四三  
蜂須賀系圖 (六) 四六  
八丈島記 (八) 五三  
八幡宮緣起 (二) 七六  
八幡愚童記 (二) 四  
八論餘言 (二) 六六  
八論餘言拾遺 (二) 六六  
花於と幾 (三) 八三  
花幕ノ記 (三) 七六  
花園院宸記 (五) 三三  
法苑略集 (八) 四八  
法金剛院緣起 (二) 七六

七

秘肝抄 (二) 八五  
秘藏抄 (二) 六五  
比古婆衣 (三) 八三  
肥後物語 (二) 九四  
昆沙門堂記 (五) 三四  
直垂考 (四) 二七  
常陸帶 (六) 四六  
常陸帶 (二) 六六  
常陸誌料郡鄉考 (八) 五〇  
備中村鑑 (八) 五〇  
筆道要文 (三) 八四  
秀頼記 (三) 一七  
一村薄 (二) 六八  
獨語 (二) 九八  
碑銘集 (八) 五一  
標註國史略刊誤 (二) 三

評註校正神皇正統記 (二) 一元  
百鬼夜行 (二) 六六  
百首異見 (二) 六六  
百首歌合 (九) 六〇  
百人一首新抄 (二) 六三  
百練抄 (五) 四一  
百練抄 (五) 四一  
日吉奉納百首 (二) 六九  
凭几漫錄 (二) 七二  
拾ふ玉藻 (三) 八三  
平記 (五) 二二  
七  
布衣記 (四) 三四  
風雅和歌集 (九) 六三  
風鼓秘傳抄 (三) 六八  
風信帖 (七) 四四  
風鳴集 (八) 五九



賦光源氏物語詩 (八) 五二  
 扶桑鐘銘集 (八) 五六  
 武隱叢話 (三) 一六  
 武器考證目錄 (二五) 九九  
 武家諸法度 (二二八、二八四) 二四  
 武家職原 (四) 二四  
 武家名目抄 (四) 二四  
 武雜記補註 (一五) 九六  
 武將感狀記 (三) 一七  
 武德編年集成 (三) 一六  
 武林拾遺 (七) 四六  
 武林系圖 (六) 四三  
 武邊叢書 (三) 一四  
 武野燭談 (三) 一五  
 深谷記 (三) 一四  
 舞樂傳記 (三) 一六  
 父兄訓 (三) 一七  
 服假穢略抄 (三) 一七

服節管見 (四) 二五  
 服節管見別錄 (四) 二六  
 服節管見漫語抄 (四) 二六  
 服色圖解 (四) 二六  
 福富草紙 (二) 七六  
 富家語談 (三) 八四  
 復辟次第 (四) 二二  
 伏見院宸記 (五) 三〇  
 富士一覽記 (二) 七三  
 富士見十三州輿地全圖 (八) 五〇  
 佛鬼軍繪 (二) 七七  
 佛土系譜 (六) 四三  
 佛舍利勘斗記 (四) 九九  
 筆の周佐媚 (三) 七二  
 補任要錄 (七) 四五  
 冬日百首 (二) 六三  
 文會雜記 (三) 八〇

文飾推談 (四) 二五  
 文應元年八幡御幸記 (五) 三七  
 文筆眼心抄 (八) 五七  
 文保記 (三) 一五  
 文鳳抄 (八) 五四  
 平記 (五) 二八  
 平家物語評判 (三) 九五  
 平治物語書 (二) 七六  
 平戸記 (五) 三五  
 丙辰紀行 (二) 六八  
 兵範記 (五) 二五  
 兵要錄 (二五) 九七  
 兵要錄陣法 (二五) 九六  
 弊帚集 (八) 五〇  
 關邪管見錄 (二五) 九三  
 辨官補任 (七) 四九

ホ

鳳鳴譜 (三) 七一  
 蓬萊抄 (四) 三八  
 北山抄 (四) 一八  
 北窓瑣談 (三) 八六  
 北條系圖 (六) 四三  
 北條五代記 (三) 一四  
 卜山集 (二) 四七  
 卜定記 (二) 一五  
 木爪考 (二五) 九〇  
 細川勝元記 (三) 一三  
 細川家系圖 (六) 四九  
 菩提講式 (四) 九三  
 堀川の水 (八) 五七  
 本阿彌光悅行狀記 (六) 五七  
 本朝高僧詩選 (八) 五七  
 本朝皇鑑圖說 (二) 三三

本朝軍器考 (二五) 九二  
 本朝儒宗傳 (六) 四三  
 本朝神仙傳 (六) 三五  
 本朝四箇度宗論記 (二四) 九二  
 本朝世紀 (五) 二九  
 本朝戰略考 (三) 一三  
 本朝能書傳 (六) 三七  
 本朝筆道初門階等要略 (三) 八五  
 本空院宮五十回御忌追善和歌 (二) 六六  
 本願寺系圖 (六) 四二  
 本教異聞 (二) 九  
 本邦刀劍考 (二五) 九八  
 梵漢摩訶體文 (三) 八五  
 梵語雜和集 (三) 八二  
 梵舞記 (五) 三八

マ

埋厨發香 (二五) 九五  
 摩訶般若波羅蜜多心經 (七) 四一、四三  
 將門純友東西軍記 (三) 一  
 馬島家傳眼目良藥秘書 (三) 一  
 松園家譜 (三) 七  
 松平家譜 (六) 四九  
 松戸詠草 (二) 六  
 窓の壽き美 (三) 八  
 鞠日記 (二五) 九二  
 萬一記抄 (五) 三  
 万葉集借字對照 (九) 五  
 万葉楷落葉 (九) 五  
 万葉物名考 (九) 五



三

三井寺假名緣起 (二) 五  
 三河記 (三) 一五  
 參河國二葉松 (八) 五三  
 三草集 (一〇) 六八  
 三好記 (三) 二四  
 三好家系譜 (六) 四二  
 三輪若宮緣起 (二) 六二  
 明惠上人傳 (六) 三七  
 御輿次第 (四) 三三  
 御堂關白高野詣記 (二) 六九  
 御堂日記 (四) 九〇  
 水無瀬殿歌合 (九) 六六  
 水谷川系圖 (六) 四四  
 密宗血脈鈔 (六) 四八  
 通冬卿記 (五) 三九  
 通村公記 (五) 三九

通守記 (五) 三七  
 源家長記 (一〇) 六八  
 源順馬名合 (九) 六八  
 美々婦久呂 (三) 八八  
 宮成家系譜 (六) 四三

ム

武藏七黨系圖 (六) 四〇  
 虫歌合 (九) 六三  
 夢想國師和歌集 (一〇) 四二  
 陸奥の名所栞 (二) 七九  
 宗像社記 (三) 六  
 室町殿日記 (五) 三五  
 紫の一本 (八) 五九

メ

名鑑鈔 (五) 九六  
 名僧戀歌卅六歌仙 (一〇) 六〇

モ

名刀錄 (二五) 九九  
 明君一斑鈔 (三) 八四  
 明月記 (五) 三四  
 妙音山緣起 (二) 六一  
 妙槐記 (五) 三九  
 妙槐記鈔 (五) 三〇  
 妙儲寶鑑 (三) 八五

毛利記 (三) 二五  
 毛利秀元記 (三) 一五  
 毛利元就記 (三) 一九  
 毛利元就家集 (一〇) 四一  
 盛姫一代話 (六) 三六  
 師茂記 (五) 三六  
 門院號 (六) 四〇  
 門跡傳 (六) 四〇  
 問囊錄 (三) 六一

文覺上人消息 (三) 五九  
 文字鎖 (一〇) 六一

ヤ

養老和歌集 (一〇) 六一  
 八坂法觀寺古圖 (八) 五五  
 八箇祝詞 (三) 五  
 野史 (一) 三  
 野槐記 (五) 三六  
 夜鶴書札鈔 (三) 八六  
 夜鶴法帖 (七) 四七  
 夜燈集 (九) 六三  
 藥字抄 (三) 六六  
 譯場列位 (四) 七三  
 康富記 (五) 三九  
 泰靖公遺事 (六) 四〇  
 泰衡征伐物語 (三) 六  
 大倭法帖 (七) 四七

ユ

病草紙 (二) 七五  
 山家集類題 (九) 五五  
 山田軍記 (三) 一三  
 屋末飛古傳記 (六) 三九

融通念佛緣起 (二) 七三、七四、七五  
 由奉幣記 (四) 三二

ヨ

慶隆記 (三) 一六  
 四字題百首 (一〇) 六六  
 庸軒詩集 (八) 五三  
 吉岡家傳 (六) 三九  
 吉田謀計記 (三) 七  
 吉野百首 (一〇) 三三  
 吉野吉水院寶庫樂書 (三) 七四

ラ

豫陽盛衰記 (三) 二六  
 禮服御覽次第 (四) 二〇  
 來禽堂詩草 (八) 五九  
 老葉集 (二) 九九  
 羅漢講式 (四) 九三  
 蘭桂和歌集類題 (九) 五九  
 藍田文集 (八) 五五

リ

李花集 (一〇) 四〇  
 理慶尼の記 (三) 一五  
 鯉傳抄 (三) 八四  
 吏部王記 (五) 二七  
 柳菴隨筆 (三) 八六  
 律 (四) 二四  
 立敬館令條 (三) 八八



立政錄	(三) 八〇四	類聚國史考	(一) 一六	歷代東寺長者補任	(七) 四七
立太子次第	(四) 三七	類聚雜談	(四) 三五	歷代廟陵考	(二) 四〇
立坊部類	(四) 三七	類聚三代格	(四) 一五、一〇	曆代皇記	(一) 二
兩槐門圖	(二) 七二	類聚名義抄	(三) 八三	櫻窓類鈔	(三) 六八
兩太神宮奉納詠千首和歌	(二) 七二	類題青藍集	(九) 五二	烈祖成績	(三) 一五
兩流記	(二) 六五	類題草野集	(九) 五九	例幣次第	(四) 二二
令書聞書	(四) 三三	類題俳諧歌集	(九) 五七	伶野集類題	(九) 五九
陵墓一隅抄	(四) 一四五	類題風月集	(九) 五八	連歌大成	(二) 九九
臨江庵境內近邊圖	(二) 九二	類題鯨玉集	(九) 五〇	連歌秘傳風聞體集	(二) 九六
臨池求源抄	(八) 五〇	類題和歌補闕	(九) 五六	連句集	(二) 九三
臨終行儀	(三) 八四	靈元院十七回聖忌勸進和歌	(二) 六七	魯寮詩偈	(八) 五〇
林子平思慮	(七) 四二	靈元法皇御集	(二) 六四	六大無昇義抄	(二) 九七
林塘集	(三) 八八	麗氣記私鈔	(二) 五	和歌一字抄	(二) 六六
類聚故實抄	(八) 五八	冷澗閣帖	(二) 九〇	和歌淵底秘抄	(二) 六九
類聚國史	(三) 八九	歷國行程記	(二) 七〇		

儿

レ

口

7

和歌書様	(一〇) 六二
和歌唱和集	(一〇) 六八
和歌庭訓	(一〇) 六五
和歌明題集	(九) 五三
和歌兼作集	(一〇) 六七
和漢朗詠集	(七) 四八、四八八
和漢朗詠集私注	(八) 五四
和字考	(三) 八三
和州舊跡幽考	(八) 五八
倭史後編	(二) 三
若狹代々記	(三) 一四
度會氏系圖	(六) 四二
(終)	



類  
別  
索  
引



類別索引

國史

假名日本紀 〇二  
 舊事記別偽 〇六  
 皇朝史畧 〇三  
 皇朝史畧續 〇三  
 國史纂論 〇四  
 國史紀事本末 〇五  
 國史畧 〇四  
 三代實錄 〇四  
 史論 〇七、〇六  
 史餘通覽 〇四  
 續日本紀綱要 〇三  
 大日本史附錄 〇四  
 日本後紀 〇四

類別索引

日本書紀分類 〇一  
 日本書紀撰者辨 〇三  
 日本政記 〇三  
 標註國史畧刊誤 〇三  
 評註神皇正統記 〇三  
 校正神皇正統記 〇三  
 本朝皇鑑圖說 〇三  
 野史 〇三  
 類聚國史 〇六、〇四  
 類聚國史考 〇六  
 歷代皇記 〇三  
 倭史後編 〇三  
 神書 〇三  
 熱田太神宮緣起 〇三  
 天御主神考 〇三

伊勢內外末社記 〇五  
 伊勢二所皇太神宮神寶書 〇五  
 伊勢兩機殿記 〇六  
 伊勢敕使部類記 〇六  
 石窟本緣起 〇五  
 一石清水尋源鈔附錄 〇五  
 出雲三社記 〇五  
 稻荷神社考 〇五  
 菟道尋拾抄 〇五  
 卜部異說考 〇五  
 永正記 〇五  
 鹿島志 〇五  
 賀茂群記類鑑 〇五  
 賀茂別雷神社并攝社等 〇五  
 賀茂年鑑 〇五  
 賀茂祭部類 〇五



甲乙錄  
春日御詫宣記  
春日神社記  
祇園三鳥居建立記  
皇太神宮神主  
皇子沙汰文  
觀放生記  
建久  
九年內宮假遷宮記  
御鎮座傳記  
御鎮座次第記  
御鎮座本緣  
御鎮座本記  
參考熱田太神緣起  
鹽竈社考  
春夜神宮  
神階記  
神祇道服紀令  
神祇破偽顯正問答

神祇靈應記  
神宮記遺補  
神宮遷宮行事次第  
神宮續秘傳問答  
神代記葦芽  
神代纂疏  
神代詳撰記  
神代六首和歌  
神拜奉幣次第  
神武紀秘解  
神名考證  
神名帳考證  
神名秘書  
神令  
神皇雜用先規錄  
神皇實錄  
瀨見小河  
贈位記

續國史神祇集  
太神宮記  
大宮司記  
龍田記  
丹後國神名帳  
東大寺八幡宮記  
內侍所鎮座記  
內侍所御神樂申沙汰  
寶永十條  
寶基本記  
放生會參向記  
八幡愚童記  
祓華調度  
祓儀式  
祓具圖說  
祓勤仕儀式  
服假穢畧抄  
文保記

雜史

卜定記  
本教異聞  
宗像社記  
八箇祝詞  
吉田謀計記  
類聚故實抄  
麗氣記私鈔  
細川三好阿波軍記  
奥羽永慶軍記  
奥羽軍記  
奥州後三年記  
淺井日記  
淺井物語  
足前季世記  
安西軍策  
伊賀亂記

津脩錄  
岩淵夜話  
家忠日記增補  
陰德太平記  
永享記  
於安無物語  
於喜久物語  
織田真記  
應永記  
岡崎物語  
岡本慶雲記  
落穂集  
大內義隆記  
大友記  
恩地開書  
甲越戰爭記  
甲陽軍鑑  
甲陽軍鑑結要本末

甲陽軍鑑評判  
春日山日記  
河越記  
河中島合戰記  
鎌倉九代後記  
九州軍記  
舊長祿記  
北川覺書  
橋山遺事  
黑田記  
花營三代記  
奧八州古戰錄  
慶長軍記  
慶長治亂記  
見聞錄  
源氏一統志  
古戰評談  
西州軍談



三國擾亂記 (三) 一三七  
 三王外記 (三) 一三五  
 志津ヶ嶽記 (三) 一四四  
 柴田退治記 (三) 一四四  
 柴田戰記 (三) 一四四  
 白川夜話 (三) 一四二  
 常山紀談 (三) 一四一  
 聚樂物語 (三) 一四一  
 駿話本別集 (三) 一四〇  
 駿府政事錄 (三) 一三九  
 信玄全集末書 (三) 一三三  
 勢州軍記 (三) 一三三  
 關城釋史 (三) 一三〇  
 前親物語 (三) 一三〇  
 總見記 (三) 一二七  
 續日本王代一覽 (三) 一二六  
 太平記 (三) 一七  
 太平記演義 (三) 一七

太平記評判無極鈔 (三) 一七  
 太閤記 (三) 一七  
 中興鑑言 (三) 一四  
 重編應仁記 (三) 一四  
 豆相記 (三) 一四  
 通語 (三) 一四  
 筑紫之卷 (三) 一四  
 朝鮮征討始末記 (三) 一四  
 朝鮮物語 (三) 一四  
 天正記 (三) 一四  
 得川記 (三) 一四  
 東照宮年譜 (三) 一四  
 東遷基業 (三) 一四  
 豐鑑 (三) 一四  
 長久手日記 (三) 一四  
 浪合記 (三) 一四  
 並合記略 (三) 一四  
 名和氏紀事 (三) 一四

南海治亂記 (三) 一三五  
 南山雲錦拾要 (三) 一三四  
 南山巡狩錄 (三) 一三四  
 南山巡狩錄追加 (三) 一三四  
 南狩遺文 (三) 一三五  
 南朝紀傳 (三) 一三五  
 日本外史 (三) 一三五  
 日本外史補 (三) 一三五  
 信長記 (三) 一三五  
 原城紀事 (三) 一三五  
 藩翰譜 (三) 一三五  
 藩翰譜續編 (三) 一三五  
 播州佐用軍記 (三) 一三五  
 秀賴記 (三) 一三五  
 武將感狀記 (三) 一三五  
 武德編年集成 (三) 一三五  
 武邊叢書 (三) 一三五  
 武邊叢話 (三) 一三五

武野燭談 (三) 一七  
 深谷記 (三) 一七  
 平家物語評判 (三) 一七  
 北條五代記 (三) 一四  
 細川勝元記 (三) 一三  
 本朝戰略考 (三) 一三  
 將門純友東西軍記 (三) 一三  
 三河記 (三) 一三  
 三好記 (三) 一三  
 毛利記 (三) 一三  
 毛利秀元記 (三) 一五  
 毛利元就記 (三) 一五  
 泰衡征伐物語 (三) 一六  
 山田軍記 (三) 一六  
 慶隆記 (三) 一六  
 豫陽盛衰記 (三) 一六  
 理慶尼の記 (三) 一六  
 烈祖成績 (三) 一六

若狹代々記 (三) 一四  
**有職**  
 右大臣公衡公記 (四) 一五  
 羽林類要抄 (四) 一五  
 衣紋圖彙 (四) 一五  
 衣文章訓抄 (四) 一五  
 葉黃記 (四) 一五  
 宴會鋪設圖抄 (四) 一五  
 御繪旨部類抄 (四) 一五  
 溫故抄 (四) 一五  
 嘉定記 (四) 一五  
 嘉祥記 (四) 一五  
 改元私記 (四) 一五  
 江次第 (四) 一五  
 江談抄 (四) 一五  
 行類抄 (四) 一五  
 革命伏議記 (四) 一五

革曆部類 (四) 一五  
 春日行幸 扇次第 (四) 一五  
 造内裡 (四) 一五  
 鎌倉年中行事 (四) 一五  
 龜山院御凶事記 (四) 一五  
 吉口傳 (四) 一五  
 吉口傳正誤 (四) 一五  
 行幸部類 (四) 一五  
 行事要覽 (四) 一五  
 凶服部類 (四) 一五  
 近代女官裝束地文 (四) 一五  
 禁秘裝束名集 (四) 一五  
 禁裡政要 (四) 一五  
 公卿勅使參宮儀 (四) 一五  
 公卿勅使參宮次第 (四) 一五  
 公卿勅使次第 (四) 一五  
 公卿勅使日時定次第 (四) 一五  
 公卿勅使發遣次第 (四) 一五  
 公卿勅使部類 (四) 一五



藏人拜賀記	(四)	二三	御傳國部類記	(四)	二三	滋草拾露	(四)	二三
光臺一覽	(四)	二六	御讓位記	(四)	二三	次將裝束抄	(四)	二五
皇太子御元服記	(四)	二八	御酒勅使記	(四)	二六	職官志	(四)	二六
寬永記	(四)	三〇	弘安禮節抄	(四)	二五	諸司職掌	(四)	二四
寬文記	(四)	三九	公武大體略記	(四)	二四	叙品宣下次第	(四)	三三
官職雜々問答	(四)	二五	國郡卜定次第	(四)	二二	裝束秘抄	(四)	二九
裝束雜々問答	(四)	二六	作法故實	(四)	二〇	裝束私類抄	(四)	二五
冠帽圖會	(四)	二七	西宮記裝束抄	(四)	一五	准后准三后考	(四)	二四
群記類鑑	(四)	二七	西宮抄	(四)	一四	聚類抄	(四)	一九
外記政	(四)	三〇	喪儀略	(四)	二七	深恣秘抄	(四)	二五
下請符集	(四)	二七	喪祭式	(四)	二七	親王元服並讓位記	(四)	三三
繼座記	(四)	二五	刪補年中行事	(四)	二四	親王宣下次第	(四)	三八
建來記	(四)	二五	雜々記	(四)	二五	新撰年中行事	(四)	二八
元秘抄	(四)	二五	雜々問答	(四)	二五	新抄辨官抄	(四)	二八
元秘別錄	(四)	二五	三節會次第	(四)	一六	資定卿記	(四)	三五
古冠考	(四)	二五	三長記	(四)	一六	世俗淺深秘抄	(四)	二五
壺中抄	(四)	二五	三口中傳	(四)	一六	清紫兩殿別勘	(四)	二六
御遊抄	(四)	二五	四節八座抄	(四)	二五	政事要略	(四)	二八
御當代裝束抄	(四)	二五						

詔書	(四)	二六	朝野群載	(四)	一六	服飾管見漫語抄	(四)	二六
節會抄	(四)	一九	東宮御元服次第	(四)	二八	服色圖解	(四)	二六
踐祚部類抄	(四)	二三	仲老卿記	(四)	二六	復壁次第	(四)	二二
仙洞年中行事	(四)	二八	永敦齋房兩裝束口傳	(四)	二五	文飾推談	(四)	二五
淺浮抄	(四)	三〇	二中歷	(四)	二〇	蓬萊抄	(四)	二八
贈內府兼宣公記	(四)	二五	二品拜賀次第	(四)	二三	北山抄	(四)	二八
大嘗會辰日豐明節會次第	(四)	二五	女房ノ官品	(四)	二六	御禊次第	(四)	二二
大嘗會卯日次第	(四)	二二	信輔宣旨	(四)	二五	由奉幣記	(四)	二二
大嘗會參役人書付	(四)	二二	宣秀御教書案	(四)	二五	律	(四)	二二
大嘗會山奉幣次第	(四)	二二	拜賴着陣部類	(四)	二三	立太子次第	(四)	二七
脫履ノ後御幸始	(四)	二二	白馬記	(四)	二二	立坊部類	(四)	二七
廳始布表始	(四)	二六	白馬節會抄	(四)	二二	兩流記	(四)	二二
親經卿記	(四)	二六	直垂考	(四)	二五	令書聞書	(四)	二二
中山記	(四)	二二	布衣記	(四)	二四	類聚雜談	(四)	二五
中宮少進拜賀記	(四)	二三	武家職原	(四)	二四	類聚三代格	(四)	二五、二八〇
厨事類記	(四)	二二	武家名目抄	(四)	二二	列幣次第	(四)	二三
條事定次第	(四)	二二	服飾管見	(四)	二五	禮服御覽次第	(四)	二三
			服飾管見別錄	(四)	二六			



記 録

安倍泰親朝臣記 (五) 三三  
 永昌記 (五) 二六二  
 園大曆 (五) 三六  
 御湯殿の上の日記 (五) 三六、三六  
 江記 (五) 二七  
 江城年録 (五) 三七  
 考聞録 (五) 三七  
 勘仲記 (五) 三七  
 吉記 (五) 三二  
 享保通鑑 (五) 三三  
 清原重範記 (五) 三六  
 玉藥 (五) 三七  
 玉梅 (五) 三〇  
 玉露叢 (五) 三三  
 公茂公記 (五) 三三  
 愚昧記 (五) 二四

荒涼記 (五) 三五  
 管見記 (五) 三六  
 觀應二年日次記 (五) 三六  
 迎陽記 (五) 三五  
 元寬日記 (五) 三一  
 後深心院殿御記 (五) 三四  
 後淨明珠院記 (五) 三〇  
 後崇光院御記 (五) 三〇  
 後二條關白記 (五) 二九  
 後深草院記 (五) 三三  
 弘安四年記 (五) 三三  
 權記 (五) 二九  
 嚴助僧正記 (五) 二九  
 左經記 (五) 二九  
 薩戒記 (五) 二九  
 薩戒記抄 (五) 二七  
 自曆記 (五) 二七  
 社家日記 (五) 二九

聚樂第行幸記 (五) 三六  
 深心院殿御記 (五) 三六  
 水左記 (五) 三六  
 崇恩隆惟房公記 (五) 三五  
 資季卿記 (五) 三一  
 鈴鹿日記 (五) 三〇  
 小右記 (五) 三〇  
 大記 (五) 二九  
 大外記師茂記 (五) 二九  
 大理秘抄 (五) 三三  
 孝亮宿禰日記 (五) 三三  
 平時信記 (五) 二九  
 親長記 (五) 二九  
 親元日記 (五) 二九  
 長興記 (五) 二九  
 長秋記 (五) 二七  
 中右記 (五) 二七  
 經俊卿記 (五) 二九

高野山往生傳 (六) 二四  
 吉備公遺事 (六) 四〇  
 清麿公傳記 (六) 三五  
 銀臺遺事 (六) 四四  
 空也上人繪詞傳 (六) 三三  
 後拾遺往生傳 (六) 三三  
 弘法大師行化記 (六) 三三  
 弘法大師行狀要集 (六) 三三  
 弘法大師廣行傳 (六) 三三  
 口碑錄 (六) 四五  
 金剛佛子叔尊感身舉正記 (六) 二九  
 三哲小傳 (六) 四六  
 三忠傳 (六) 三九  
 慈覺大師傳 (六) 三八  
 慈惠兩大師傳記 (六) 三九  
 慈德公遺事 (六) 四二  
 拾遺往生傳 (六) 三三

經光卿記 (五) 三〇  
 土佐記 (五) 二七  
 東照宮五十回御忌辰日記 (五) 三二  
 二水記 (五) 三二  
 宣胤記 (五) 三九  
 花園院宸記 (五) 三三  
 毘沙門堂記 (五) 三三  
 百練抄 (五) 三〇、三二  
 平記 (五) 二二  
 平戸記 (五) 三五  
 伏見院宸記 (五) 三〇  
 文應元年八幡御幸記 (五) 三七  
 兵範記 (五) 二九  
 本朝世記 (五) 二九  
 梵舞記 (五) 二八  
 萬一記抄 (五) 三六  
 通冬卿記 (五) 三九

通村公記 (五) 三九  
 通守記 (五) 三九  
 室町殿日記 (五) 三九  
 明月記 (五) 三九  
 妙槐記 (五) 三九  
 妙槐記抄 (五) 三九  
 師茂記 (五) 三六  
 康富記 (五) 三六  
 野槐記 (五) 三六  
 吏部王記 (五) 二〇  
 會津神公事蹟 (六) 三九  
 赤穂義人錄 (六) 四二  
 尾張國人物志略 (六) 三九  
 歌聖傳 (六) 三六  
 海外異傳 (六) 四三  
 向阿上人繪詞傳 (六) 三九

三九



十六祖圖傳 (六) 三三  
 聖賢傳 (六) 三七  
 俊仍國師傳 (六) 三六  
 眞言傳 (六) 三二  
 新修往生傳 (六) 三四  
 西山遺事 (六) 三九  
 正源明義鈔 (六) 三五  
 先達遺事 (六) 四二  
 善惠上人畧傳 (六) 三九  
 祖師略傳 (六) 三二  
 續日本往生傳 (六) 三五  
 高藤公傳 (六) 三九  
 勅撰作者部類 (六) 三二  
 天台霞標 (六) 四七  
 天台座主記 (六) 三〇  
 傳教大師御一代傳 (六) 三七  
 德川將軍外戚傳 (六) 四二  
 東山歷代住持位次第 (六) 三六

道元和尙實錄 (六) 三八  
 南亭餘韻 (六) 四三  
 入唐五家傳 (六) 三七  
 日本大師先德記 (六) 三〇  
 日本往生極樂記 (六) 三二  
 婆羅門僧正碑注 (六) 三五  
 常陸帶 (六) 四六  
 本阿彌光悅行狀記 (六) 三七  
 本朝儒宗傳 (六) 四二  
 本朝神仙傳 (六) 三五  
 本朝能書傳 (六) 三七  
 明惠上人傳 (六) 三七  
 盛姬一代記 (六) 三六  
 門院號 (六) 四〇  
 門跡傳 (六) 四〇  
 泰清公遺事 (六) 四〇  
 屋末飛古傳 (六) 三六  
 吉岡家傳 (六) 三六

系譜

阿蘇氏家譜 (六) 四四  
 赤井系圖 (六) 四三  
 赤松系圖 (六) 四三  
 足利將軍傳 (六) 三九  
 新井家系 (六) 四〇  
 荒木田氏系圖 (六) 四〇  
 井伊年譜 (六) 四二  
 到津家系圖 (六) 四四  
 岩松家系附錄 (六) 四四  
 大橋系圖 (六) 四四  
 面作田中氏系圖 (六) 四三  
 笠川家系圖 (六) 四二  
 河野系圖 (六) 四二  
 北島系圖 (六) 四三  
 北島家譜 (六) 四三  
 吉川系圖 (六) 四六

寬永諸家系圖 (六) 四七  
 菅儒侍讀臣之年譜 (六) 四〇  
 血脈抄 (六) 四八  
 諸血脈 (六) 四八  
 小早川系圖 (六) 四五  
 聖一國師年譜 (六) 四五  
 淨土傳燈總系譜 (六) 四五  
 淨統略贊 (六) 四五  
 諸家譜 (六) 四七  
 諸嗣宗脉記 (六) 四九  
 眞言血脈次第 (六) 四七  
 神代御系圖 (六) 四八  
 神皇系圖 (六) 四八  
 紹運續錄 (六) 四八  
 千家系圖 (六) 四三  
 宗氏家譜 (六) 四九  
 斷絕家譜 (六) 四八

智證大師俗系譜 (六) 四五  
 竹園譜 (六) 四〇  
 天台座主籍東寺長者籍 (六) 四〇  
 德川御系圖 (六) 四二  
 東山歷代住持位次簿 (六) 四五  
 內證佛法相承血脈譜 (六) 四五  
 中院家系譜 (六) 四六  
 中臣譜 (六) 四二  
 中村系圖 (六) 四八  
 南朝紹運錄 (六) 四九  
 二條家系圖 (六) 四四  
 誹家大系圖 (六) 四三  
 坊城家譜 (六) 四六  
 伯耆氏系圖 (六) 四三  
 畠山家譜 (六) 四三  
 蜂須賀系圖 (六) 四六  
 武林系圖 (六) 四三

補任

佛工系譜 (六) 四五  
 北條系圖 (六) 四三  
 細川家系圖 (六) 四三  
 本願寺系圖 (六) 四三  
 松園家譜 (六) 四五  
 松平家譜 (六) 四九  
 三好家系譜 (六) 四二  
 水谷川系譜 (六) 四四  
 密宗血脈鈔 (六) 四八  
 宮成家系譜 (六) 四三  
 武藏七黨系圖 (六) 四〇  
 度會氏系圖 (六) 四二  
 衛門補任 (七) 四七  
 樂人補任 (七) 四六  
 近代官職補任 (七) 四九  
 近代任官 (七) 四五



公卿補任	(七)	四九
貫主補任	(七)	四八
相顯抄	(七)	四七
四天王寺別當補任	(七)	四七
職事補任	(七)	四六
神補次第	(七)	四六
大元別當職補任	(七)	四六
任官齡考	(七)	四六
伯家歷任記	(七)	四五
補任要錄	(七)	四五
辨官補任	(七)	四四
歷代東寺長者補任	(七)	四七

法帖

楷書心經	(七)	四三
訶情諸亂帖	(七)	四五
御手鑑	(七)	四八
金葉和歌集	(七)	四一、五一

九條殿御遺誠	(七)	四八
補正行主從起請文	(七)	四四
敬白文	(七)	四六
顯無邊佛土功德經	(七)	四二
古今和歌集	(七)	四六
古今真名序	(七)	四四
草書心經	(七)	四五
自我偈	(七)	四七
集古浪華帖	(七)	四八
集古法帖	(七)	四五
證古金石集	(七)	四六
新六歌仙	(七)	四三
世尊寺法帖	(七)	四二
朶雲箋帖	(七)	四九
多胡郡碑考證	(七)	四二
長講金光明經會式	(七)	四四
長講法華經先分發願文	(七)	四四

長講仁王般若經會式	(七)	四四
堤中納言家集	(七)	四七
燕澤碑考證	(七)	四三
眺望集	(七)	四七
傳教大師戒牒	(七)	四三
東寺金堂棟札	(七)	五〇
東大寺獻物帖	(七)	四二
南都藥師寺金石記	(七)	四二
博古帖	(七)	四三
般若理趣經	(七)	五〇
風信帖	(七)	四四
武林拾葉	(七)	四六
摩訶般若婆羅密多心經	(七)	四二、四三
夜鶴法帖	(七)	四七
大倭法帖	(七)	四七
臨終行儀	(七)	四二
和漢朗詠集	(七)	四四、四八

地誌

奧羽海運記	(八)	五八
奧羽觀蹟聞老誌	(八)	五六
奥州五十四郡考	(八)	五九
近江國輿地誌	(八)	五八
近江金勝寺別院四ヶ寺圖	(八)	五三
蝦夷誌	(八)	五九
蝦夷日誌	(八)	五五
蝦夷國境輿地全圖	(八)	五五
大江戶圖說集覽	(八)	五六
甲斐名勝志	(八)	五四
甲斐叢記	(八)	五五
海峽諸國記	(八)	五三
江州大脇庄配當分略圖	(八)	五三
江州園城寺古圖	(八)	五四

江州上野山安養寺圖	(八)	五五
江州多喜山古城圖	(八)	五四
江州矢島寺古圖	(八)	五四
江州野州郡欲賀寺古圖	(八)	五二
江州四ツ谷古城圖	(八)	五四
高麗大寺全圖	(八)	五三
上野名跡志	(八)	五二
河內上太子古圖	(八)	五三
畿內治河記	(八)	五九
北蝦夷新誌	(八)	五九
北蝦夷圖說	(八)	五〇
吉蘇志略	(八)	五九
教王護國寺古圖	(八)	五四
國郡建置本朝往古沿革圖說	(八)	五六
國郡全圖	(八)	五三
國郡名字考	(八)	五二

四神地名錄	(八)	五七
集圖合結	(八)	五四
下野國誌	(八)	五九
城主總鹿子	(八)	五三
諸國里人談	(八)	五三
諸國名義考	(八)	五三
駿河小誌	(八)	五三
大內並洛中指圖	(八)	五六
大內裏圖考證	(八)	五六
大日本輿地便覽	(八)	五二
勅選名所和歌要抄	(八)	五六
次嶺經	(八)	五四
土佐國古城主考	(八)	五五
南汎錄	(八)	五〇
日本總國風土記	(八)	五一
八丈島記	(八)	五二
法金剛院古圖	(八)	五三
常陸郡鄉考	(八)	五〇



備中村鑑 (八) 五〇  
 富士見輿地全圖 (八) 五〇  
 堀川の水 (八) 五七  
 參河國二葉松 (八) 五三  
 紫の一本 (八) 五九  
 八坂法觀寺古圖 (八) 五五  
 臨江屯堺内近邊ノ圖 (八) 五四  
 和州舊跡幽考 (八) 五八

詩文

雲鴻紀踪 (八) 五一  
 淵藏錄 (八) 五九  
 鷗巢集 (八) 五九  
 介石稿抄 (八) 五五  
 江願文集 (八) 五九  
 江陵集 (八) 五四  
 講餘獨覽 (八) 五五  
 感舊編 (八) 五三

洪園文集 (八) 五七  
 木門十四家詩集 (八) 五九  
 琴所稿刪 (八) 五九  
 錦堆一日百首詩 (八) 五九  
 槐庵遺稿 (八) 五八  
 回天詩史 (八) 五三  
 皇相吟 (八) 五八  
 鷄肋集 (八) 五八  
 限時百詠 (八) 五〇  
 作文大體 (八) 五四  
 藏林集 (八) 五五  
 山堂詩話 (八) 五七  
 山陽詩抄 (八) 五〇  
 山陽文稿 (八) 五〇  
 三教指揮文筆解知鈔 (八) 五九  
 三籟集 (八) 五七  
 修靜庵遺稿 (八) 五七、五八  
 聖一國師語錄 (八) 五三

春雨樓詩集 (八) 五三  
 拙齋詩集 (八) 五八  
 絕海和尚四會語錄 (八) 五八  
 徂徠集 (八) 五二  
 僧申文 (八) 五二  
 大梅一絲語錄 (八) 五八  
 鐵山和尚百首詩 (八) 五五  
 傳教大師消息集 (八) 五八  
 獨醒庵集 (八) 五八  
 東塔法華三昧堂壁畫大師贊集 (八) 五八  
 東野遺稿 (八) 五五  
 島隱集 (八) 五五  
 宕陰存稿 (八) 五五  
 南郭文集 (八) 五三  
 日本詩鈔 (八) 五七  
 白鷗莊詩鈔 (八) 五七  
 白石遺文 (八) 五二  
 白石遺文拾遺 (八) 五二

白石詩艸 (八) 五二  
 白石餘稿 (八) 五二  
 白湯集 (八) 五九  
 法苑略集 (八) 五八  
 碑銘集 (八) 五二  
 鳳鳴集 (八) 五九  
 賦光源氏物語詩 (八) 五二  
 扶桑鐘銘集 (八) 五八  
 文筆眼心抄 (八) 五七  
 文鳳集 (八) 五二  
 弊帚集 (八) 五〇  
 本朝高僧詩選 (八) 五七  
 庸軒詩集 (八) 五三  
 來禽堂詩草 (八) 五八  
 藍田文集 (八) 五五  
 林塘集 (八) 五八  
 魯寮詩偈 (八) 五五  
 和漢朗詠集私注 (八) 五四

類題

紅塵和歌集類題 (九) 五二  
 草根集類題 (九) 五六  
 雙玉類題 (九) 五七  
 三槐和歌類題 (九) 五七  
 獅々巖和歌集類題 (九) 五〇  
 新紅塵和歌集類題 (九) 五二  
 吐屑庵和歌集類題 (九) 五〇  
 山家集類題 (九) 五五  
 蘭桂和歌集類題 (九) 五六  
 類題青藍集 (九) 五三  
 類題草野集 (九) 五九  
 類題俳諧哥集 (九) 五七  
 類題風月集 (九) 五八  
 類題鯨玉集 (九) 五〇  
 類題和歌補闕 (九) 五六  
 伶野集類題 (九) 五九

撰集

和歌明題集 (九) 五二  
 玉葉和歌集 (九) 六〇  
 金葉和歌集 (九) 五九  
 冠註古今和歌集 (九) 五七  
 古今和歌集開書 (九) 五八  
 古今和歌集私記 (九) 五五  
 古今和歌集正義 (九) 五七  
 古今和歌集傳授切紙 (九) 五〇  
 古今和歌集秘註 (九) 五六  
 古今和歌集標註 (九) 五六  
 古今切紙口傳 (九) 五三  
 古今天真獨朗之卷 (九) 五二  
 古今傳授切紙口訣 (九) 五五  
 後拾遺和歌集 (九) 五八  
 後拾遺和歌抄 (九) 五〇  
 後撰和歌集 (九) 五六



後撰和歌集標註	(九)	五七
三奏金葉集	(九)	六五
詞花和歌集	(九)	五五
拾遺和歌集標註	(九)	五八
新葉和歌集	(九)	六四
新古今和歌集	(九)	六〇
新勅撰和歌集	(九)	六五
新千載和歌集	(九)	六三
新拾遺和歌集	(九)	六四
新後撰和歌集	(九)	六九
新古今美濃の家都登	(九)	六四
千載和歌集	(九)	五七
續古今和歌集	(九)	六七
續拾遺和歌集	(九)	六八
續後撰和歌集	(九)	六一
續後撰和歌集	(九)	六六
續千載和歌集	(九)	六〇
楢山拾遺	(九)	五三

歌合

風雅和歌集	(九)	六二
万葉集借字對照	(九)	五四
万葉檜落葉	(九)	五四
万葉物名考	(九)	五五
荷田在滿家歌合	(九)	六三
光明峯寺歌合	(九)	六八
建保職人歌合	(九)	六〇
齋宮歌合	(九)	六七
宰相中將君達春秋歌合	(九)	六八
職人歌合	(九)	六二
將軍家十五番歌合	(九)	六九
道堅法師自歌合	(九)	六九
撫子歌合	(九)	六七
幕朝年中行事歌合	(九)	六三
百首歌合	(九)	六〇

百首

水無瀬殿歌合	(九)	六六
源順馬名合	(九)	六八
虫歌合	(九)	六二
夜燈集	(九)	六三
遠島百首	(一〇)	六五
源氏百人一首	(一〇)	六七
壬辰百首	(一〇)	六六
聖廟御法樂百首	(一〇)	六三
龜忽百首	(一〇)	六七
鷹百首和歌集抄	(一〇)	六四
長綱百首	(一〇)	六七
雜題百首	(一〇)	六〇
百首異見	(一〇)	六三
百人一首新抄	(一〇)	六三
日吉奉納百首	(一〇)	六九
冬日百首	(一〇)	六〇

家集

四字題百首	(一〇)	六六
世中百首	(一〇)	六三
吉野百首	(一〇)	六三
和泉式部家集	(一〇)	六六
稻葉集	(一〇)	六九
小野古道家集	(一〇)	六五
大努左	(一〇)	六五
可可樓遺稿	(一〇)	六五
歌城歌集	(一〇)	六五
覺性二品親王集	(一〇)	六七
金槐和歌集	(一〇)	六九
琴後集	(一〇)	六五
國多百首	(一〇)	六九
菅家御詠集	(一〇)	六五
光榮公集	(一〇)	六五
桂蔭	(一〇)	六五

歌學

靈元法皇御集	(一〇)	六四
いろはの露	(一〇)	六七
伊勢物語披雲	(一〇)	六七
歌語	(一〇)	六六
歌袋	(一〇)	六三
永正日記	(一〇)	六九
延慶 <small>爲世爲兼</small> 兩卿御訴陳狀	(一〇)	六七
御聞書	(一〇)	六四
大伴の三津の考	(一〇)	六三
歌體約書	(一〇)	六六
花鳥芳囀	(一〇)	六五
懷紙案	(一〇)	六一
玄旨法印和歌註書	(一〇)	六四
古今假名遣	(一〇)	六三
古言梯標註	(一〇)	六八



後宇多院勅撰口傳抄 (一〇) 六五  
 國歌臆說 (一〇) 六七  
 國歌八論斥非 (一〇) 六七  
 國歌八言評 (一〇) 六七  
 言葉の千種 (一〇) 六五  
 さき草 (一〇) 六五  
 蒼山和歌集 (一〇) 六五  
 里村玄仍集 (一〇) 六五  
 實陰公言談 (一〇) 六五  
 三光院御口義 (一〇) 六五  
 芝山殿和歌物語 (一〇) 六五  
 紫文製錦 (一〇) 六五  
 紫文消息 (一〇) 六五  
 正誤假名遣 (一〇) 六五  
 續冠辭考 (一〇) 六五  
 千鳥のあと (一〇) 六五  
 津々之美草 (一〇) 六五  
 二條家爲和傳書 (一〇) 六五

泊沼筆話 (一〇) 六九  
 八論餘言 (一〇) 六八  
 八論餘言拾遺 (一〇) 六八  
 濱つと (一〇) 六八  
 秘藏抄 (一〇) 六五  
 源家長記 (一〇) 六五  
 文字鎖 (一〇) 六五  
 和歌淵底秘抄 (一〇) 六五  
 和歌書様 (一〇) 六五  
 和歌庭訓 (一〇) 六五

雜部

御會歌林 (一〇) 六三  
 詩歌合 (一〇) 六二  
 自撰歌 (一〇) 六七、六八  
 俊成卿九十歲賀記 (一〇) 六八  
 新古類句和歌集 (一〇) 六一  
 太神宮御法樂千首 (一〇) 六一  
 月詣和歌集 (一〇) 六一  
 月詣和歌集補 (一〇) 六一  
 定家卿五百回忌追善詩歌 (一〇) 六一  
 中務内侍日記 (一〇) 六六  
 本空院宮五十回御忌追善和歌 (一〇) 六六  
 名僧戀歌卅六歌仙 (一〇) 六六  
 養老和歌集 (一〇) 六一  
 兩太神宮奉納詠千首和歌 (一〇) 六一  
 靈元院十七回忌勸進和歌 (一〇) 六五

和歌一字抄 (一〇) 六七  
 和歌唱和集 (一〇) 六八  
 和漢兼作集 (一〇) 六七

紀行

石川紀行 (一〇) 七三  
 遊東阪錄 (一〇) 七三  
 遠遊日記 (一〇) 六六  
 庚子道の記 (一〇) 七〇  
 己未紀行 (一〇) 七九  
 癸未紀行 (一〇) 六六  
 能野道中記 (一〇) 七〇  
 御巡記 (一〇) 六六  
 再遊日記 (一〇) 六七  
 秋錦雜記 (一〇) 六八  
 常北遊記 (一〇) 六八  
 所司代巡見帳 (一〇) 七七

石山月見記 (一〇) 六六  
 河藻歌集 (一〇) 六一  
 近葉管根集 (一〇) 六一  
 近世三十六人撰 (一〇) 六九  
 古今選 (一〇) 六八  
 古今贈答歌抄 (一〇) 六九

杉田日記 (一〇) 七五  
 勢州紀行 (一〇) 六八  
 手こと花 (一〇) 六七  
 古本土佐日記 (一〇) 六五  
 士佐日記燈 (一〇) 六四  
 士佐日記考證 (一〇) 六四  
 東關之記 (一〇) 六五  
 東麓地方紀行 (一〇) 七五  
 日光山御紀行 (一〇) 六六  
 傍註須磨記 (一〇) 六五  
 攀日光日記 (一〇) 七五  
 常陸帶 (一〇) 六八  
 富士一覽記 (一〇) 七三  
 丙辰紀行 (一〇) 六五  
 御堂關白高野詣記 (一〇) 六九  
 陸奥の名所栞 (一〇) 七九  
 歷國行程記 (一〇) 七〇

繪卷

蘆屋釜之圖 (一一) 七五  
 石山寺繪緣起 (一一) 七六、七七  
 一遍上人繪詞傳 (一一) 七七  
 一遍聖行狀繪傳 (一一) 七七  
 繪師草紙 (一一) 七四  
 延曆寺繪詞 (一一) 七九  
 小原御幸繪 (一一) 七〇  
 春日神驗記 (一一) 七〇  
 金山天王寺緣起 (一一) 七八  
 鑑真和尚東征傳繪 (一一) 七六  
 紀中納言物語 (一一) 七五  
 北野緣起 (一一) 七九、七六  
 狐草紙 (一一) 七二  
 清水寺緣起 (一一) 七五、七六  
 桑實寺緣起 (一一) 七五  
 過去現在因果經 (一一) 七八



勸修寺緣起 (一一) 七五  
 光明眞言繪詞 (一一) 七三  
 華嚴祖師繪傳 (一一) 七五  
 源氏物語繪 (一一) 七四  
 古樂圖 (一一) 七六  
 後三年合戰繪 (一一) 七七  
 弘法大師行狀記 (一一) 七三、七四  
 弘法大師行狀圖繪 (一一) 七九、七四  
 西行物語 (一一) 七二、七四  
 三節會御膳圖 (一一) 七六  
 三摩耶戒場圖 (一一) 七五  
 志貴山緣起 (一一) 七四  
 三論繪 (一一) 七七  
 執金剛神緣起 (一一) 七五  
 十二月繪 (一一) 七五  
 十二月因緣圖 (一一) 七五  
 職人盡歌合繪 (一一) 七六  
 請雨經法差圖 (一一) 七〇

釋迦緣起 (一一) 七二  
 將軍塚建築之圖 (一一) 七六  
 酒吞童子繪 (一一) 七五  
 眞如堂緣起 (一一) 七二  
 新三十六歌仙像 (一一) 七二  
 神泉苑緣起 (一一) 七五  
 人物禽獸戲畫 (一一) 七五  
 相撲ノ圖 (一一) 七九  
 釋奠ノ圖 (一一) 七三  
 善界坊繪 (一一) 七六  
 太平記畫 (一一) 七五  
 大臣影 (一一) 七三  
 男色繪 (一一) 七九  
 地藏緣起 (一一) 七六  
 土蜘蛛草紙 (一一) 七五  
 泣不動繪緣起 (一一) 七六  
 二尊院緣起 (一一) 七〇  
 日蓮注畫讚 (一一) 七〇

女房卅六歌仙繪 (一一) 七七  
 能惠法師畫詞 (一一) 七九  
 長谷寺繪緣起 (一一) 七六  
 八幡宮緣起 (一一) 七六  
 法金剛院緣起 (一一) 七六  
 法然上人行狀繪傳 (一一) 七三  
 法然上人傳繪 (一一) 七五  
 百鬼夜行 (一一) 七六  
 伴大納言繪詞 (一一) 七四  
 福富草紙 (一一) 七六  
 佛鬼軍繪 (一一) 七七  
 平治物語畫 (一一) 七六  
 病草紙 (一一) 七五  
 融通念佛緣起 (一一) 七三、七四、七五  
 兩槐門圖 (一一) 七二

緣起

石清水緣起 (一一) 七五  
 延曆寺護國緣起 (一一) 七三  
 大峰山藏王堂緣起 (一一) 七六  
 高山寺緣起 (一一) 七五  
 廣隆寺緣起 (一一) 七五  
 觀心寺緣起 (一一) 七五  
 小松寺緣起 (一一) 七五  
 金剛院緣起 (一一) 七五  
 象頭山緣起 (一一) 七五  
 四天王寺緣起 (一一) 七六  
 白峯寺緣起 (一一) 七五  
 神宮寺伽藍緣起 (一一) 七五  
 瑞泉寺緣起 (一一) 七六  
 千光院緣起 (一一) 七五  
 多武峯緣起破裂記附錄 (一一) 七五  
 南都大佛殿緣起 (一一) 七六  
 三井寺假名緣起 (一一) 七六

三輪若宮緣起 (一一) 七二  
 妙香山緣起 (一一) 七二  
 醫書  
 醫家古籍考 (一一) 七一  
 醫略抄 (一一) 七六  
 衛生秘要鈔 (一一) 七五  
 瘟疫訓蒙 (一一) 七六  
 香字抄 (一一) 七六  
 金蘭方 (一一) 七五  
 採藥使記 (一一) 七五  
 草木性譜 (一一) 七五  
 三位法眼家傳秘法百廿種 (一一) 七五  
 靜の岩屋 (一一) 七一  
 藥考 (一一) 七一  
 諸州採藥記 (一一) 七六  
 碧草 (一一) 七六

頓醫鈔和解 (一一) 七六  
 馬島家傳良藥秘書 (一一) 七六  
 藥字抄 (一一) 七六  
 櫟窓類鈔 (一一) 七六  
 管絃  
 詠口傳集 (一一) 七九  
 神山長慶筆記 (一一) 七三  
 神樂注秘抄 (一一) 七七  
 神樂考 (一一) 七二  
 樂家錄 (一一) 七五  
 樂考 (一一) 七一  
 樂曲訓法 (一一) 七五  
 樂說紀聞 (一一) 七四  
 樂儻雜談 (一一) 七九  
 琴學大意抄 (一一) 七三  
 花傳抄 (一一) 七六  
 懷竹抄 (一一) 七六



管絃記	(三) 六六	問囊錄	(三) 六二	早雲寺殿廿五箇條	(三) 八〇
觀樂客館筆談	(三) 六六	吉野吉水院寶庫樂書	(三) 六四	四言教訓	(三) 八二
教訓抄	(三) 七四	諸語須知	(三) 六九	鸚鵡言	(三) 八六
古本催馬樂	(三) 七三	要聚抄	(三) 七七	神護寺四十五條起請文	(三) 八六
五鼓譜	(三) 七〇			制法集	(三) 七九
五節間部曲事	(三) 七五	教訓		大成令	(三) 八八
興福寺延年舞式	(三) 七五	遺誠	(三) 六六	忠勝聞書	(三) 八三
再興朗詠	(三) 七四	溫知政要	(三) 六五	東照宮駿府御書	(三) 八〇
殘夜抄	(三) 七六	高山寺置文	(三) 六九	長政遺言	(三) 八三
安元二年御賀之記	(三) 七六	九條殿御遺誠	(三) 七五	花於と幾	(三) 八三
承和樂	(三) 七三	寬平御遺誠	(三) 七五	武家諸法度	(三) 八二
新撰道類集	(三) 七〇	建武條々	(三) 六九	父兄訓	(三) 八四、八四
續經口傳明鏡集	(三) 七〇	御遺告	(三) 七二	明君一班抄	(三) 八七
童舞鈔	(三) 七六	御遺告註	(三) 七四	妙儲寶鑑	(三) 八四
花幕記	(三) 七六	五十八箇條制禁	(三) 七〇	文覺上人消息	(三) 八五
風鼓秘傳抄	(三) 七六	梧坡教論	(三) 八四	立敬館令條	(三) 八六
舞樂傳記	(三) 七三	國本論	(三) 八五	立政錄	(三) 八六
鳳鳴譜	(三) 七二	最明寺殿教訓の文	(三) 六九		(三) 八四

林子平思慮	(三) 八八
字書	
阿双羅帖	(三) 八六
伊呂波釋文	(三) 八三
色葉字類抄	(三) 八六
音訓篇立	(三) 八〇
假字考	(三) 八〇
假字便覽	(三) 八三
俱舍立義	(三) 八三
言元梯	(三) 八〇
桑家漢語抄	(三) 八三
雜字類篇	(三) 八元
四聲解環	(三) 八三
助字雅	(三) 八元
多羅要抄	(三) 八四
大般若經音義	(三) 八四
地名河川兩字通用考	(三) 八六

篆隸萬象名義	(三) 八九
反音抄	(三) 八七
梵漢摩陀體文	(三) 八五
梵語雜名集	(三) 八三
類聚名義抄	(三) 八三
和字考	(三) 八三

筆道

烏羽玉問答集	(三) 八七
金玉積傳集	(三) 八六
宰相入道口傳	(三) 八六
雜筆要集	(三) 八三
執筆使筆法	(三) 八五
除目執筆秘抄	(三) 八元
松秀園書談	(三) 八四
諸文記體	(三) 八四
心底鈔	(三) 八元
神社奉獻書法	(三) 八四

隨筆

水月集	(三) 八四
製筆考	(三) 八七
僧中記	(三) 八四
天朝墨談	(三) 八六
筆道要文	(三) 八四
本朝筆道初門階等要略	(三) 八四
夜鶴書札鈔	(三) 八四
鯉傳抄	(三) 八六
臨池求源鈔	(三) 八四
縣居雜錄	(三) 八九
縣居雜錄補抄	(三) 八九
安齋隨筆	(三) 八四
一話一言	(三) 八六
翁草	(三) 八五
おもひの儘の日記	(三) 八九



下學通言 (三) 八三  
 考聞錄 (三) 八五  
 好古餘錄 (三) 八七  
 川岡雜談 (三) 八六  
 甘雨亭叢書 (三) 八三  
 閑散餘錄 (三) 八六  
 維岡隨筆 (三) 八九  
 橋窓茶話 (三) 八六  
 乃門遺範 (三) 八三  
 享和雜記 (三) 八九  
 愚得隨筆 (三) 八五  
 槐記 (三) 八五  
 寬永小說 (三) 八六  
 桂餘漫筆 (三) 八四  
 結珥錄 (三) 八五  
 梧窓漫筆 (三) 八六  
 娛話 (三) 八八  
 國朝舊章錄 (三) 八七

良齋閑話 (三) 八〇  
 良齋閑話續 (三) 八二  
 昆陽漫錄 (三) 八二  
 撮壤錄 (三) 八五  
 草茅危言 (三) 八四  
 草茅危言論議 (三) 八五  
 草廬雜談 (三) 八六  
 雙樹の落葉 (三) 八六  
 傘笠考 (三) 八九  
 自叙錄 (三) 八九  
 新論 (三) 八八  
 箴の玉籤 (三) 八三  
 樵談治草 (三) 八五  
 關の秋風 (三) 八六  
 續翁草 (三) 八六  
 續窓の須佐備 (三) 八五  
 戴恩記 (三) 八五  
 道庵隨筆 (三) 八五

桃岡雜記 (三) 八〇  
 耽奇漫錄 (三) 八三  
 痴談 (三) 八二  
 中外經緯傳 (三) 八七  
 中子の比禮 (三) 八七  
 獨語 (三) 八五  
 南畝叢書 (三) 八七  
 白石仲書 (三) 八五  
 比古婆衣 (三) 八三  
 凭几漫錄 (三) 八三  
 拾ふ玉藻 (三) 八七  
 富家諸談 (三) 八八  
 筆の周佐媚 (三) 八七  
 文會雜記 (三) 八六  
 北窓瑣譚 (三) 八六  
 窓ノ壽佐美 (三) 八五  
 美之婦久呂 (三) 八五  
 柳菴隨筆 (三) 八六

釋書

阿闍梨寬信記 (四) 九二  
 愛宕護山禪門記 (四) 八七  
 遺德法輪集 (四) 九三  
 一切設利羅譯 (四) 八九  
 一枚起請諺論 (四) 九三  
 氏長者御參詣雜記 (四) 九四  
 雨言雜秘記 (四) 九八  
 御室御代々記 (四) 九七  
 大谷本願寺嫡庶實記 (四) 九九  
 往生十回 (四) 八九  
 園城寺記 (四) 九五  
 巖山王府史略 (四) 九三  
 高山寺諸院記 (四) 九三  
 高野志略 (四) 九七  
 高野騷動記 (四) 九七  
 高野山事略 (四) 九七

鎌倉法語集 (四) 九二  
 祈雨記 (四) 九八  
 祈雨日記抄 (四) 九八  
 孔雀經御修法日記 (四) 九八  
 愚禿抄 (四) 九三  
 勸修寺故事 (四) 九四  
 灌頂種類抄 (四) 九四  
 迎陽願文集 (四) 九三  
 建仁寺志 (四) 九六  
 顯真座主御消息 (四) 九六  
 顯實抄 (四) 九六  
 古經題跋 (四) 九三  
 五壇法記 (四) 九九  
 國上寺由來書註 (四) 九二  
 山門大講堂供養記 (四) 九四  
 參語集 (四) 九二  
 三國佛法傳通緣起 (四) 九六  
 三寶院眞言經藏目錄 (四) 九三

證號雜記 (四) 九〇  
 四天王寺伽藍記 (四) 九三  
 資財校替實錄帖 (四) 八七  
 寺德集 (四) 九六  
 敷曼荼羅略頌 (四) 九七  
 諸宗章疏目錄 (四) 九〇  
 諸人雜修善集 (四) 九〇  
 眞言故實抄 (四) 九六  
 深雪齋記考 (四) 九三  
 神護寺諸堂記 (四) 九七  
 尋尊御記 (四) 九八  
 千歲傳記 (四) 九七  
 善明寺齋章集 (四) 九〇  
 禪林寺式 (四) 九五  
 大師御入定行義 (四) 八九  
 櫻潮雜事記 (四) 九五  
 高雄高決 (四) 八六  
 澤庵夜話 (四) 九六



地藏講式 (四) 九三三  
 通法寺古文書 (四) 九三〇  
 徹撰擇抄 (四) 九二〇  
 徹撰本願念佛集 (四) 九二〇  
 天台宗法門名目 (四) 九一六  
 東寺要集 (四) 九一〇  
 東寺塔供養記 (四) 九一三  
 東寺私用集 (四) 九〇八  
 東大寺要錄 (四) 八九三  
 東大寺續要錄 (四) 八九六  
 東大寺別當次第 (四) 八九八  
 東長儀 (四) 九〇四  
 東寶記 (四) 九〇〇  
 東林更鳴集 (四) 八九九  
 內真記 (四) 八九九  
 入唐記 (四) 八八六  
 日什上人初度奏聞記 (四) 九〇〇  
 日本靈異記考證 (四) 九三三

仁和寺諸院家記 (四) 九〇七  
 教長卿記 (四) 九一三  
 長谷寺觀音驗記 (四) 九一五  
 秘肝抄 (四) 八八五  
 佛舍利勘斗記 (四) 九一九  
 菩提講式 (四) 九三三  
 本朝四箇度宗論記 (四) 九三二  
 御堂日記 (四) 九三〇  
 譯場列位 (四) 九三二  
 羅漢講式 (四) 九三三  
 六大無昇義抄 (四) 九一七

雜書

會津舊事雜考 (一五) 九一九  
 足利學校藏書目錄 (一五) 九三三  
 犬追物語 (一五) 九四四、九四五  
 楳軒書目 (一五) 九五四  
 右文故事 (一五) 九五五

大原野連歌集 (一五) 一〇〇〇  
 溫故餘事 (一五) 九七三  
 考古畫譜 (一五) 九七七  
 好古餘錄 (一五) 九六六  
 起請文證 (一五) 九六一  
 記錄年表 (一五) 九五三  
 紀年大成 (一五) 九五三  
 麴香記 (一五) 九四四  
 休息歌仙 (一五) 九四九  
 禦侮儲言 (一五) 九四八  
 玉石奇品圖譜 (一五) 九六七  
 近代名家著述目錄 (一五) 九五四  
 外蕃通書 (一五) 九四二  
 外國通信事略 (一五) 九四二  
 外蕃通略 (一五) 九四三  
 皇朝名畫拾彙 (一五) 九四八  
 觀古雜帖 (一五) 九六七  
 薰物御相承 (一五) 九六三

軍器考餘 (一五) 九六四  
 軍器考證 (一五) 九六四  
 經濟辨 (一五) 九六三、九六三  
 經濟辨 (一五) 九六三  
 經濟辨 (一五) 九六三  
 雞林拾葉 (一五) 九四三  
 翹楚篇 (一五) 九四四  
 決獄記 (一五) 九六一  
 古今茶人華押叢 (一五) 九六六  
 古鏡色目 (一五) 九六九  
 古瓦譜 (一五) 九七二  
 古京遺文 (一五) 九六五  
 古刻書跋 (一五) 九六五  
 古圖類從 (一五) 九六四  
 古文零聚 (一五) 九五五  
 公私印譜 (一五) 九七四  
 滑稽太平記 (一五) 一〇〇一  
 西國出陣千句 (一五) 九八一  
 山陵志 (一五) 九三九

山陵圖說 (一五) 九六六  
 士鑑用法 (一五) 九六八  
 史籍年表 (一五) 九五三  
 寺社寶物展閱目錄 (一五) 九五七  
 蹴鞠肝心抄 (一五) 九六一  
 集古圖 (一五) 九六四  
 集古圖說 (一五) 九六二  
 尙古鏡色一覽 (一五) 九六九  
 諸記年月考 (一五) 九五二  
 諸家名記日記 (一五) 九五〇  
 諸陵考 (一五) 九四二  
 諸陵周垣成就記 (一五) 九三五  
 諸陵徵 (一五) 九四〇  
 殊號事略 (一五) 九四七  
 新政談 (一五) 九三三  
 新策 (一五) 九九五  
 人狐辨惑談 (一五) 九六六  
 睡餘小錄 (一五) 九七一

醒睡笑 (一五) 一〇〇一  
 少納言入道信西藏書目 (一五) 九五二  
 肖柏口傳 (一五) 九六〇  
 赤狄來冠記 (一五) 九六六  
 遷都前後金石遺文 (一五) 九六六  
 題跋備考 (一五) 九五七  
 玉考 (一五) 九六八  
 千と勢のためし (一五) 九七〇  
 長命宮篋傳記 (一五) 九六九  
 定西法師物語 (一五) 九四六  
 通議 (一五) 九四六  
 朝鮮物語 (一五) 九四四  
 田園類說 (一五) 九四四  
 田制考 (一五) 九八五  
 日本古義 (一五) 九六〇  
 日本國見在書目錄 (一五) 九四九  
 日本書籍總目錄 (一五) 九四九







374

111



終